

にっぽんごいのほん

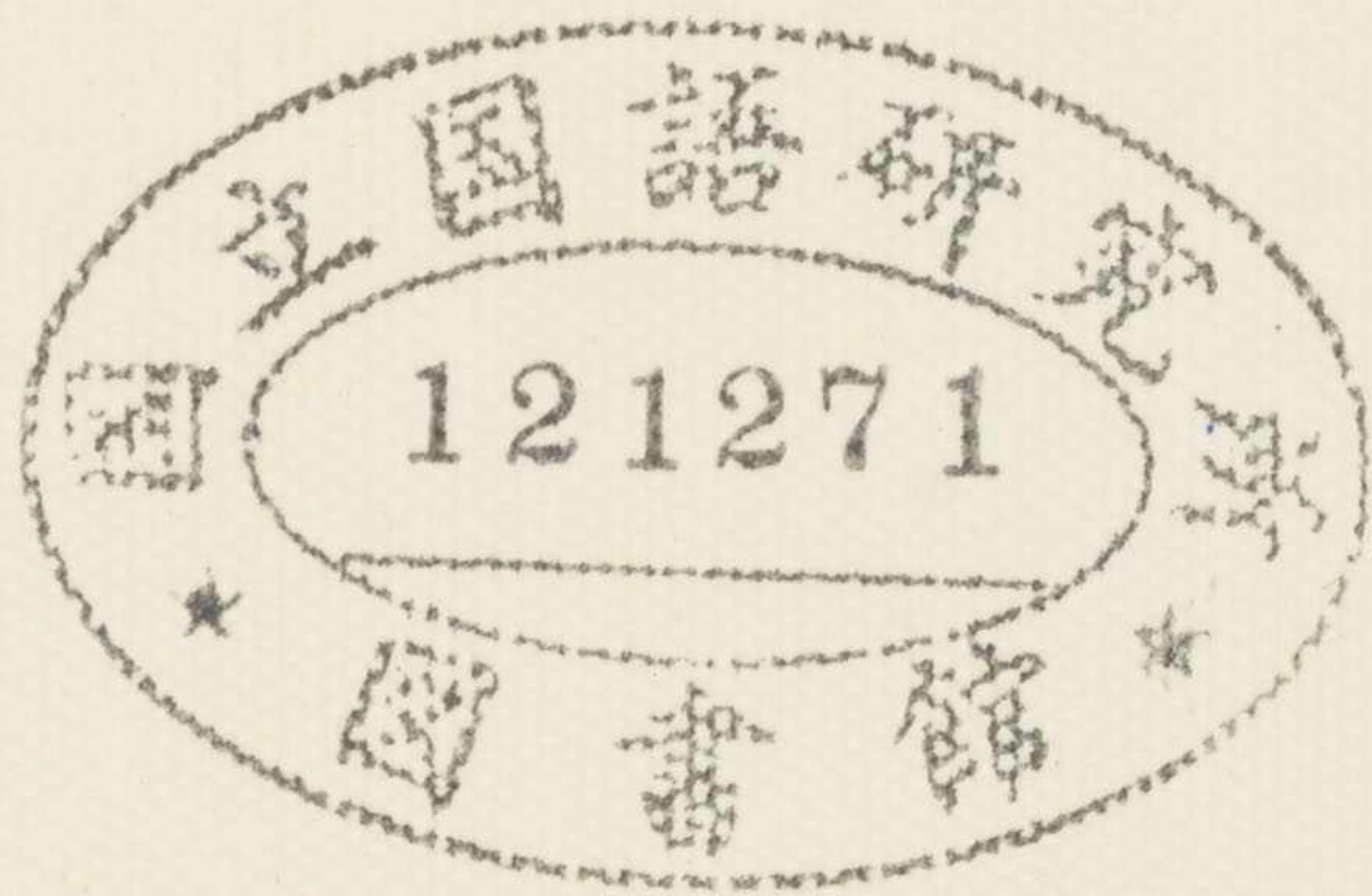
二ねん上



KN

N

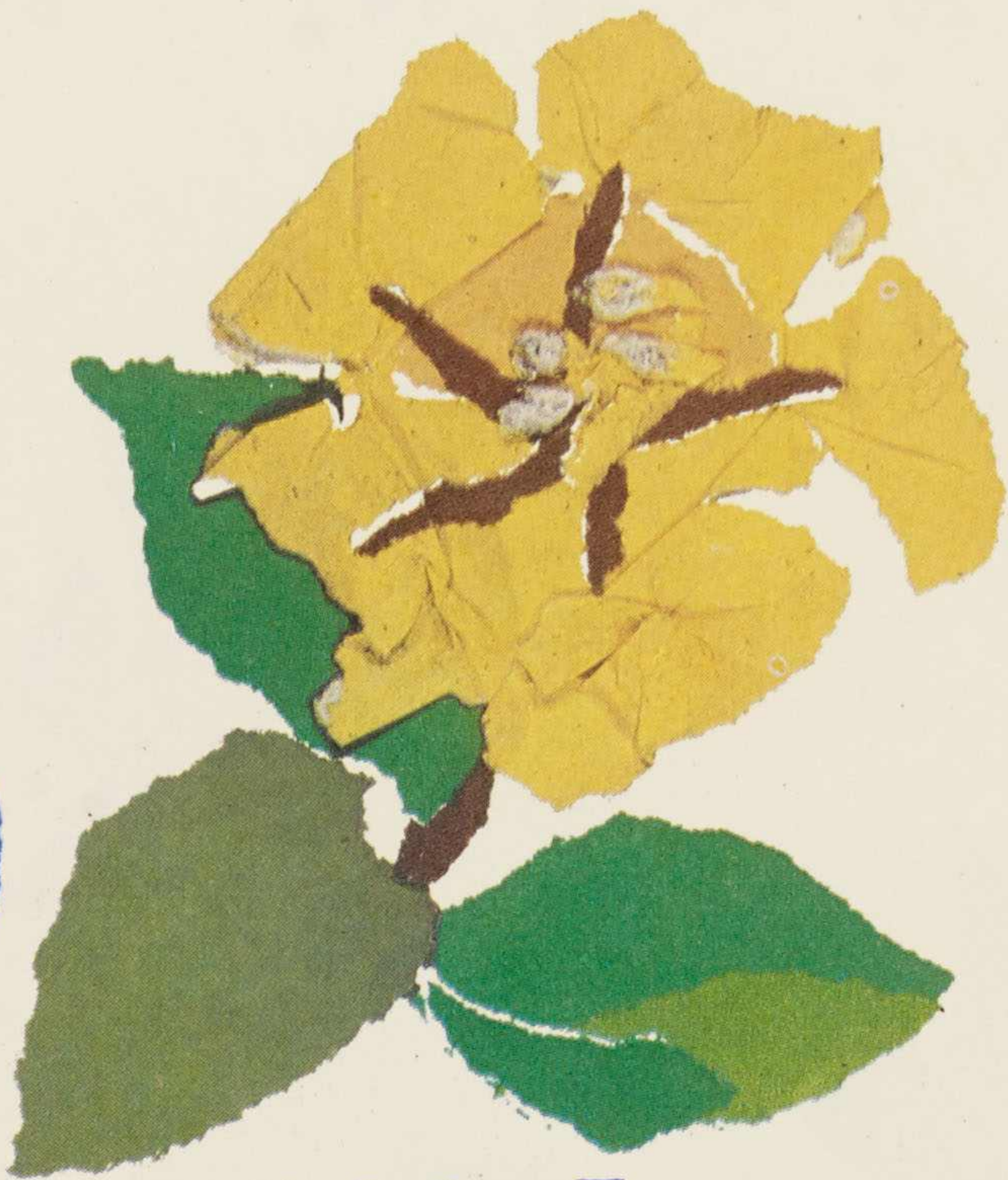
2



に
っ
ぽ
ん
ご
の

ほ
ん

二
ね
ん
上



013
H45
(USA)

東京都千代田区霞が関3-2-2

文化庁文化部国語課

もくじ

1 はやい おそい

ひこうきと じどうしゃ 4

じてんしゃ 6

うさぎと かぜ 8

2 おつきさま

つき 14

おつきさま 16

3 ともだち

ともだち 20

たんじょうび 22



わたしは なんてしょう..... 26

4 どうぶつ

ばななど どうぶつ..... 30

つなひき..... 32

はと..... 36

5 ごちそう

ごちそう..... 40

おりがみ..... 44

6 さると かに

さると かに..... 48

○ ひらがな..... 56



1 はやい おそい

ひこうきと じどうしゃ

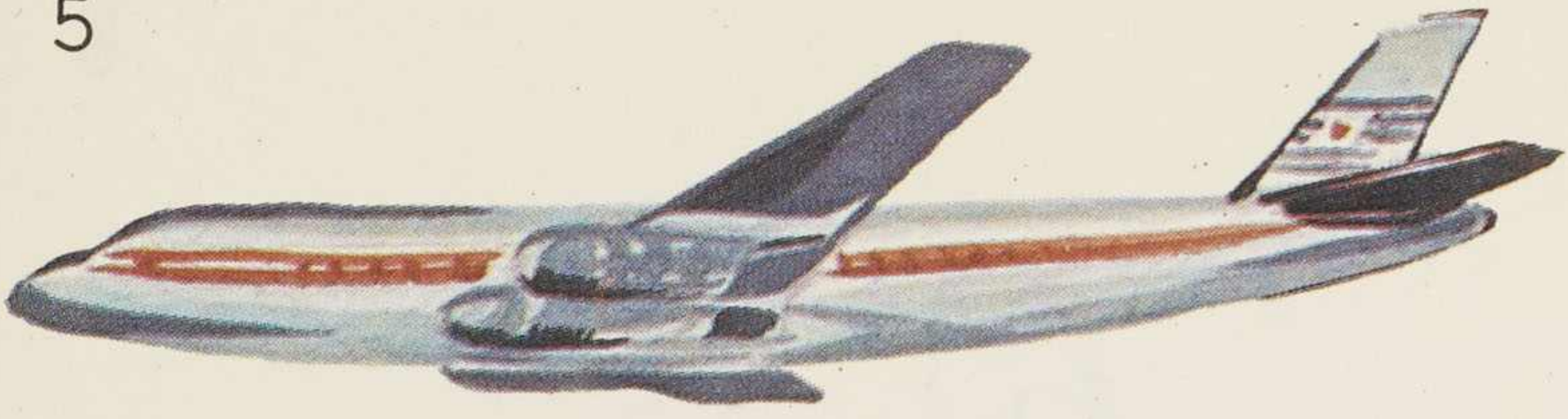
ひこうきが、

とんで います。

じどうしゃが、

はしって います。





ひこうきは、

じどうしゃより

はやいです。

じどうしゃは、

ひこうきより

おそいです。



じてんしゃ

わたしの じてんしゃは、

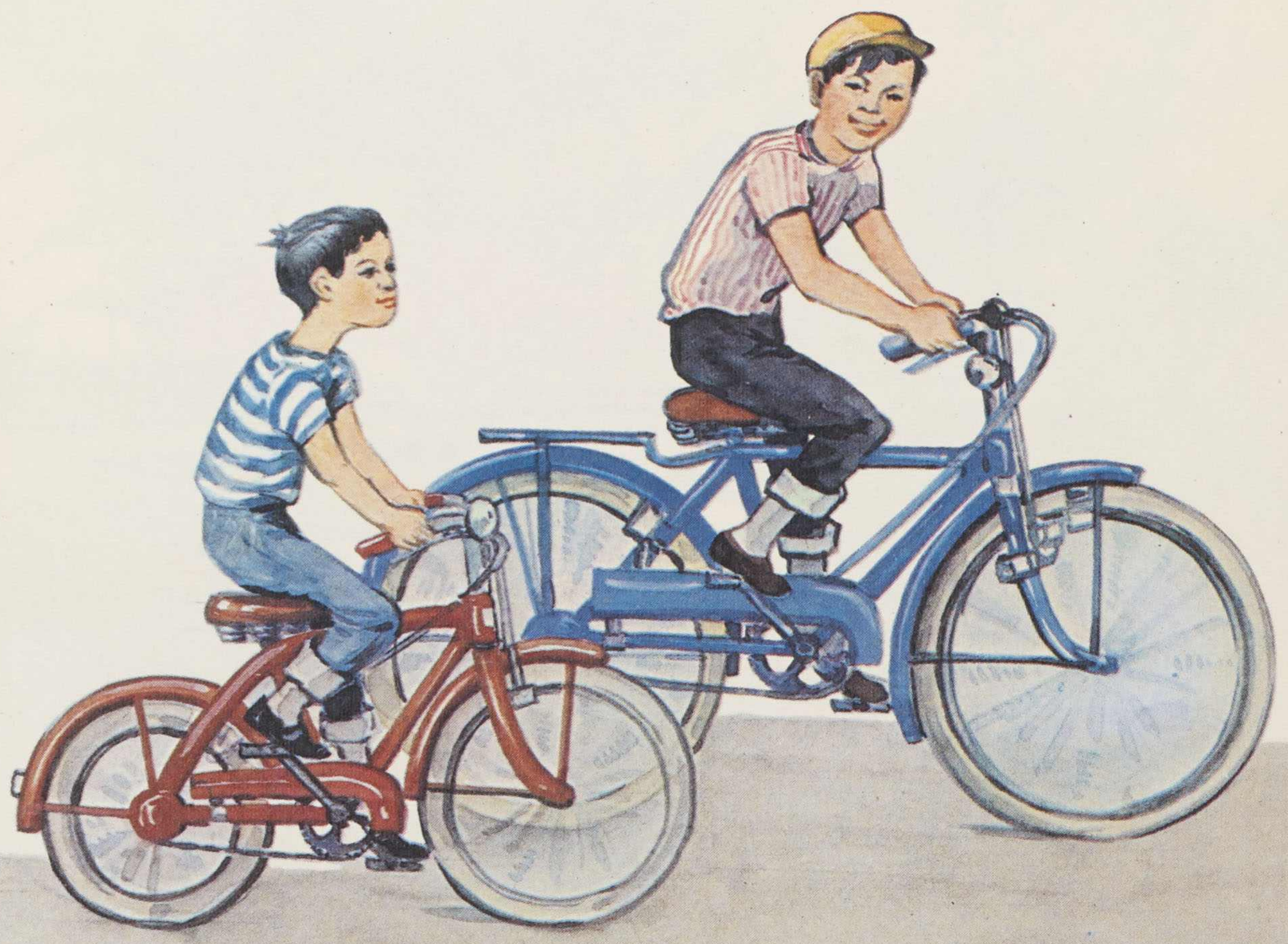
あたらしいです。

わたしの じてんしゃは、

ちいさいです。

に さんの じてんしゃは、

ふるいです。



わたしは、にいさんと じてんしゃの
きょうそうを しました。

にいさんが かちました。

わたしが まけました。



うさぎと かぜ

うさぎが、のはらで

あそんで いました。

かぜが きました。

かぜは いいました。

「うさぎさん、うさぎさん。

かけっこを しましう。」



うさぎは こたえました。

「だめです。だめです。」

かぜさんは、わたしより

ずっと はやいです。」

かぜは、また いいました。

「では、かくれんぼを しましう。」

「それが いいです。それが いいです。」

うさぎが こたえました。



かぜは、くさの なかに
かくれました。

うさぎは、あちらこちら

さがしました。

むこうの くさが、ゆれて いました。

うさぎが、おおきな こえで

いいました。

「みつけました。」



かぜさんは、くさの なかの

こんどは、うさぎが

かくれました。

うさぎは、くさの なかの

あなに かくれました。

かぜは、うさぎを さがしました。

かぜは、くさの うえを

ふいて いきました。



かぜは、うさぎを

みつけることが

できませんでした。

かぜは、うさぎを よびました。

「うさぎさん、うさぎさん。どこですか。」

うさぎは、へんじを しませんでした。

うさぎは、あなの なかで

ねていました。



まとめ

じどうしゃは、ふねより はやいです。

じどうしゃは、ひこうきより おそいです。

かぜさんは、わたしより

です。

ひこうきは、じどうしゃより

です。

わたしは、にいさんより

です。

きょうそうを します。

かけっこを します。

かくれんぼを します。

へんじを します。



2 おつきさま

つき(文部省唱歌)

でた でた つきが。

まるい まるい まんまるい、

ぼんの ような つきが。

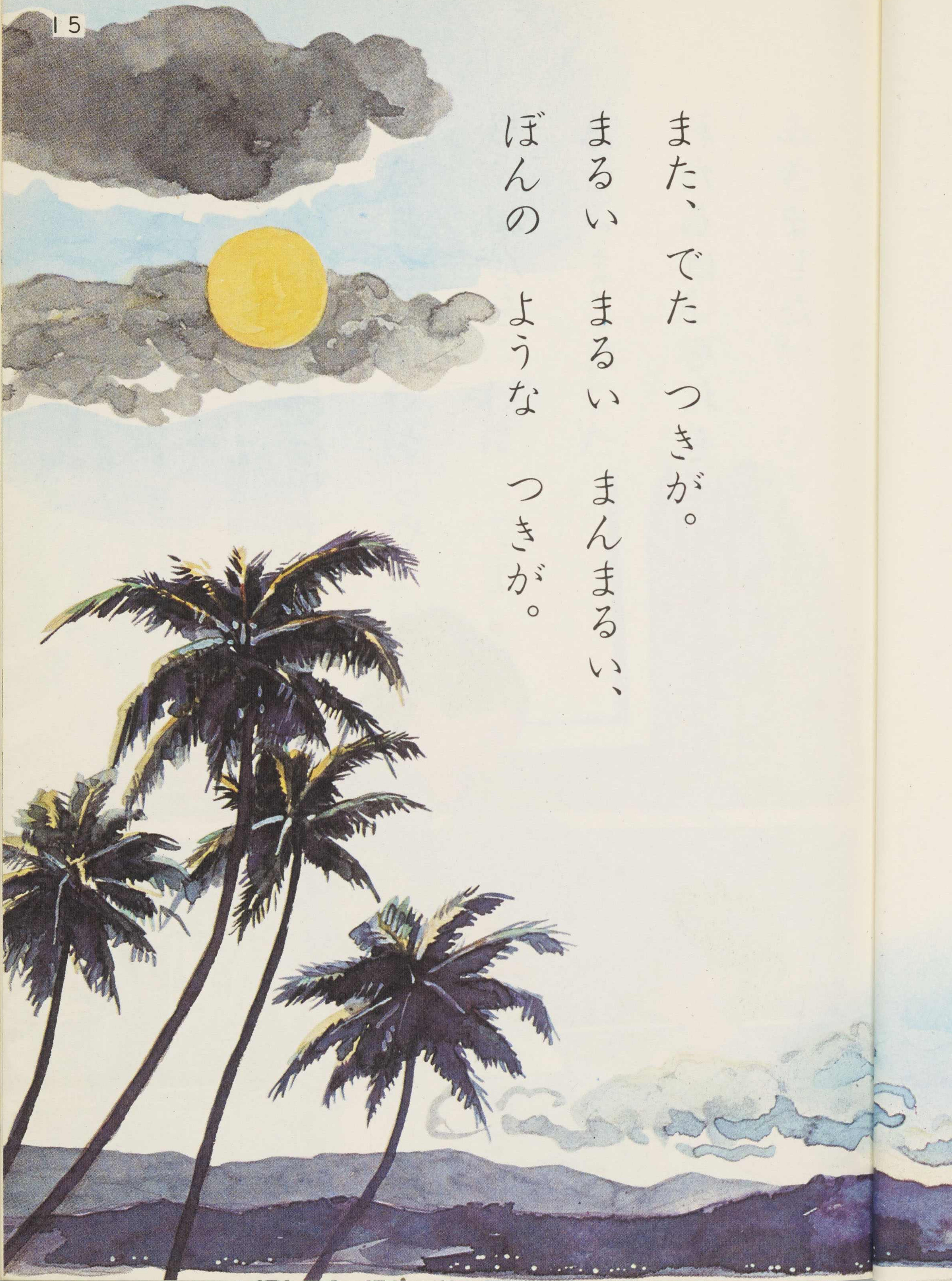
かくれた くもに。

くろい くろい まっくろい、

すみの ような くもに。



また、でた つきが。
まるい まるい まんまるい、
ぼんの ような つきが。



おつきさま

ゆうはんが おわりました。

おかあさんは、さらや

ちやわんを

あらいました。

わたしは、それを

ふきました。



あかちゃん
が なきました。

おかあさんが
あかちゃんを

だいて
きました。

みんなが
にわに でした。

わたしも
にわに でした。

まるい
まるい つきが、



やしのきのうえに

でていました。

「でた でた つきが。」

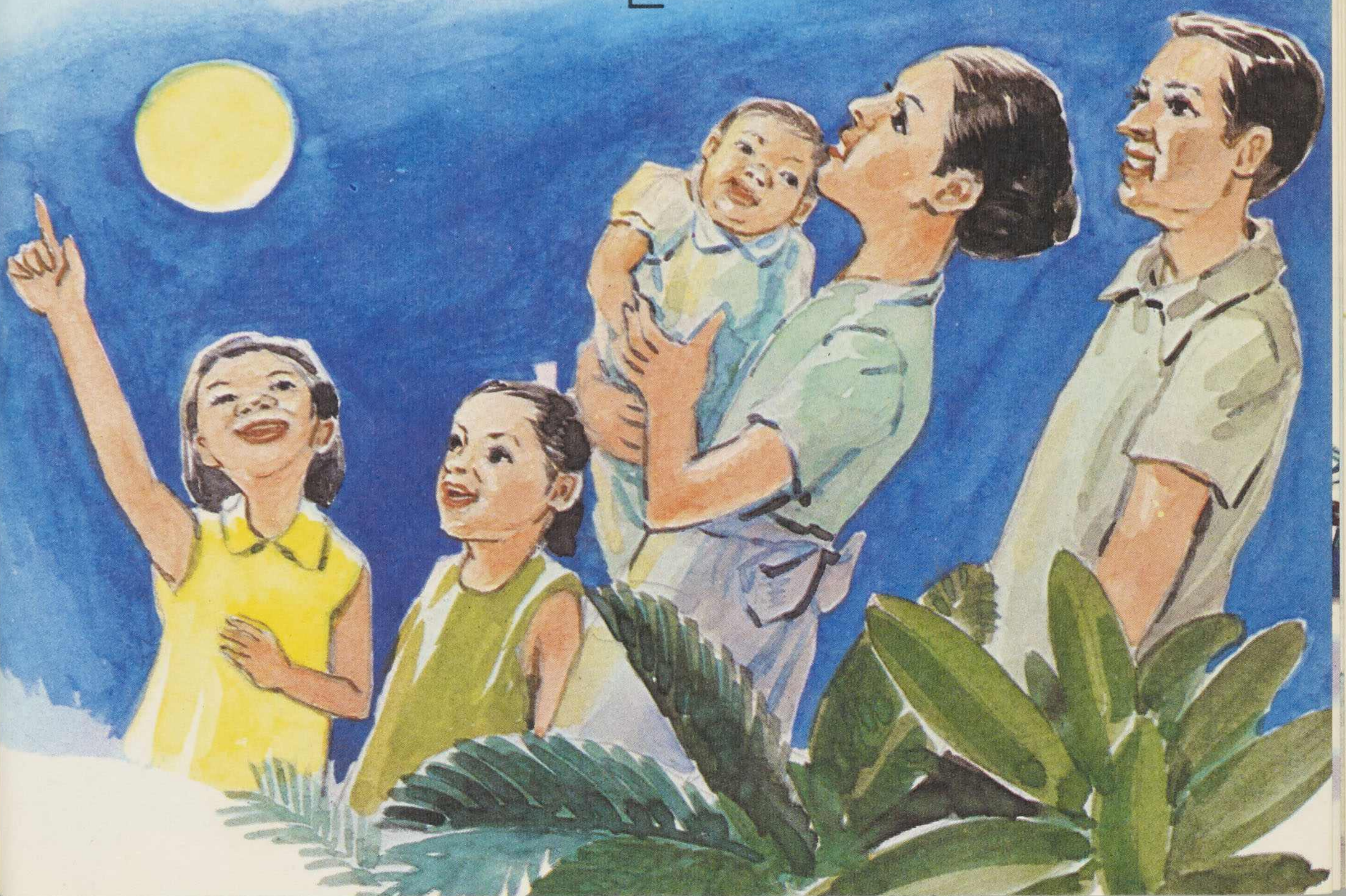
まるい まるい まんまるい。」

ねえさんが うたいました。

わたしも うたいました。

みんなが、いっしょに

うたいました。



まとめ

おかあさんは、さらや ちやわんを

わたしは、それを

あかちゃんが

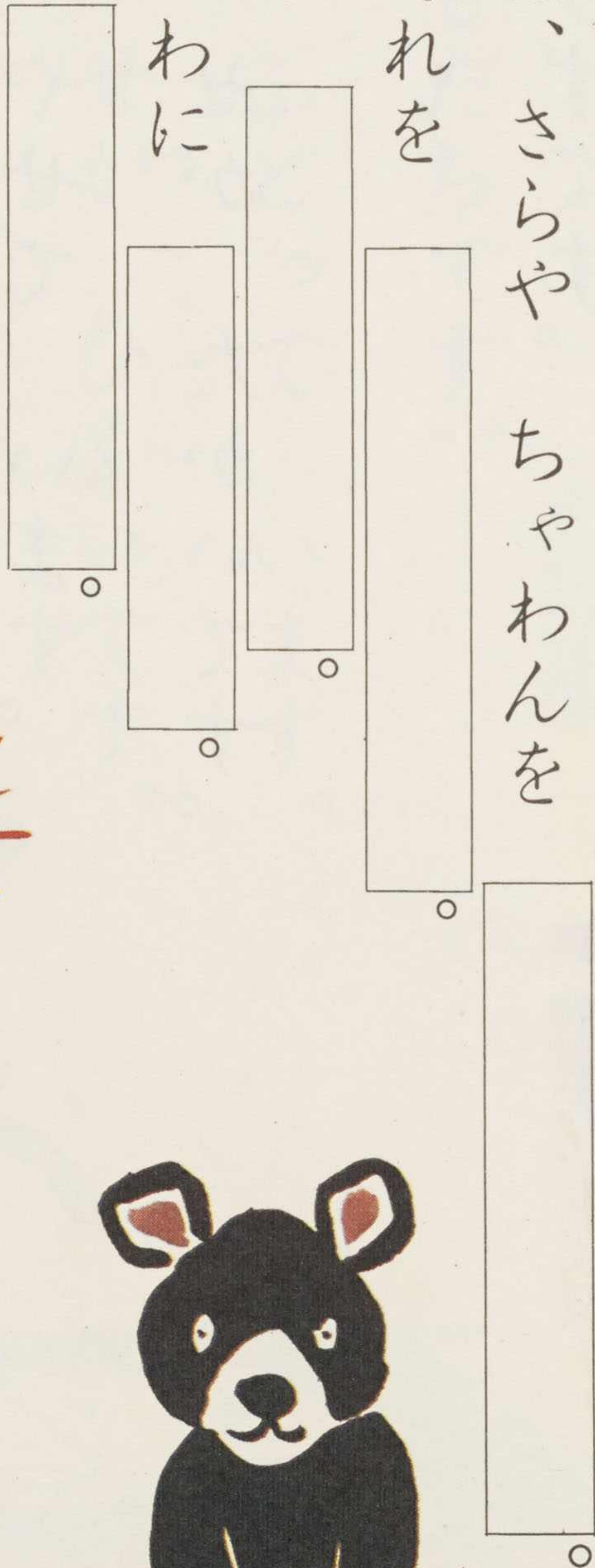
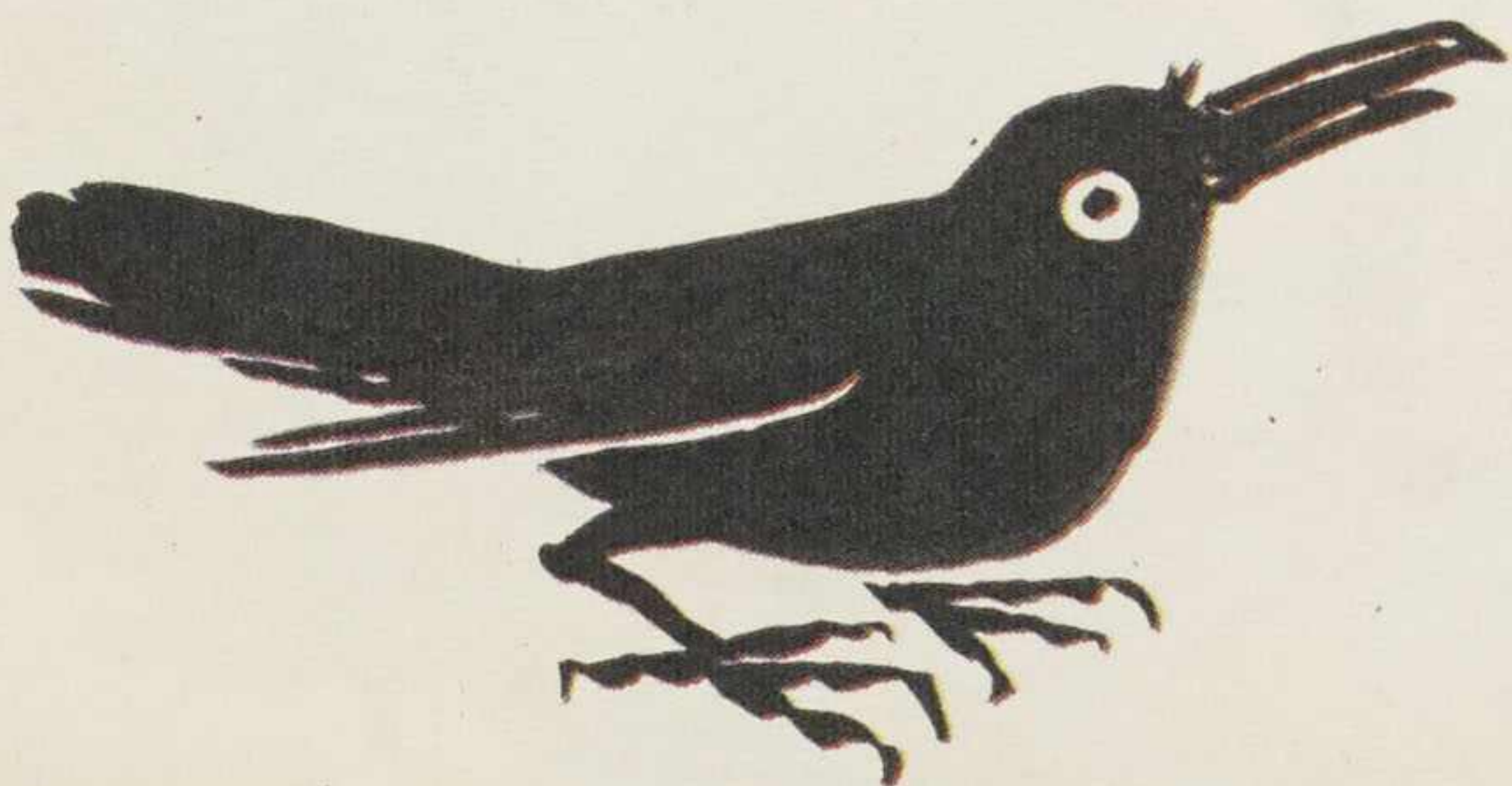
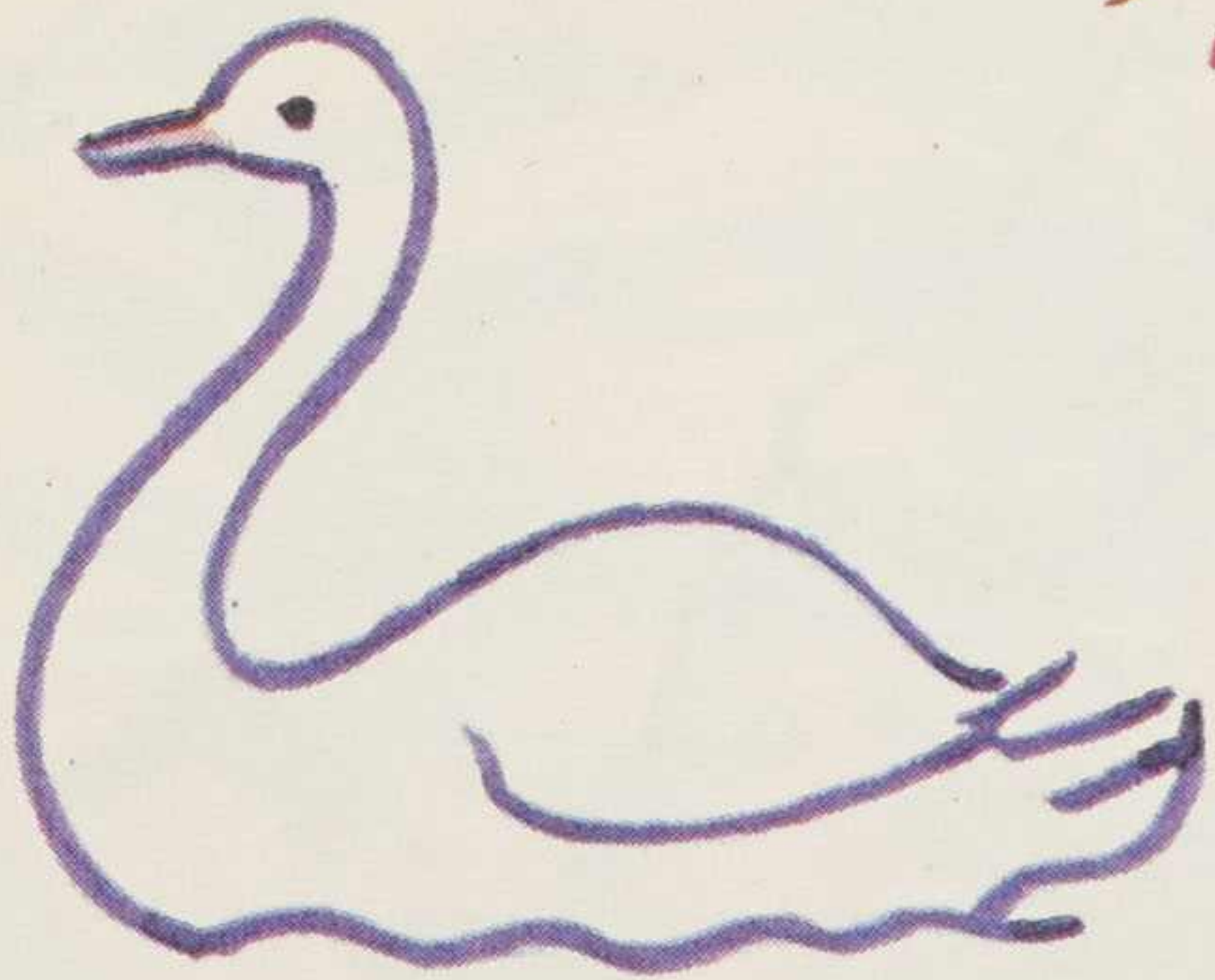
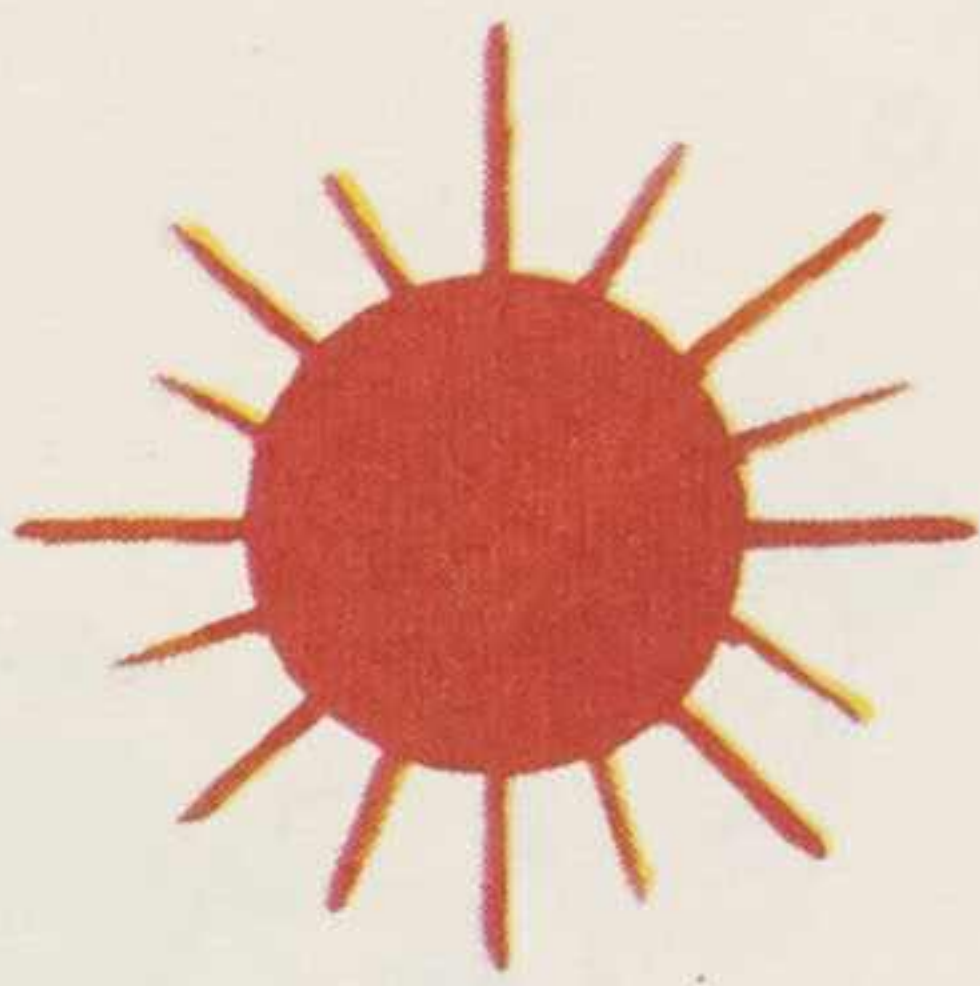
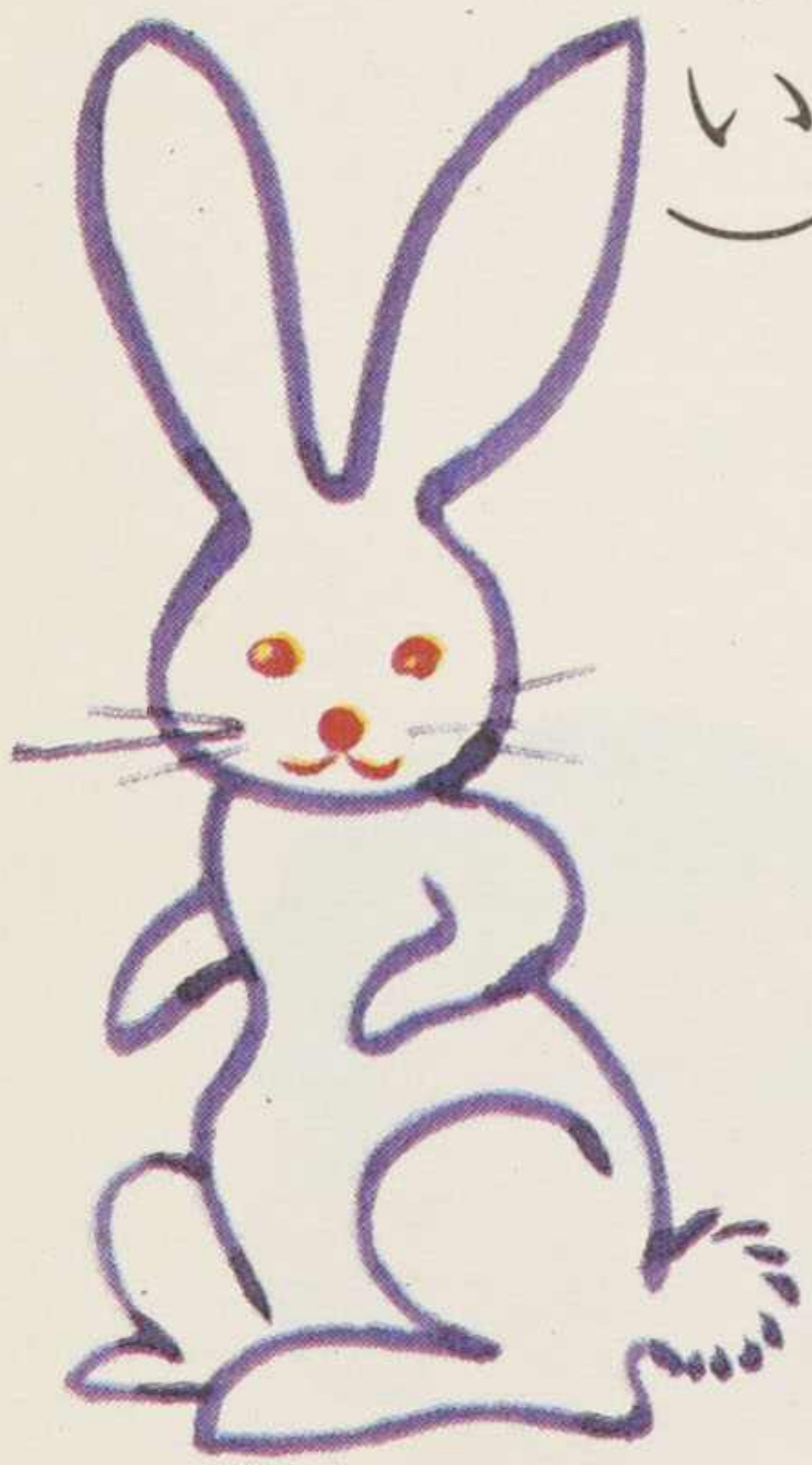
みんなが、にわに

ねえさんが

まんまるい (まるい)

まっくろい (くろい)

まっしろい (しろい)



3 ともだち

ともだち

なつおさんは、

わたしのともだちです。

なつおさんは、やせています。

なつおさんは、せがたかいです。

やきゅうが、

とてもじょうずです。



たろうさんも、

わたしのともだちです。

たろうさんは、ふとっぺいます。

たろうさんは、せがひくいです。

たろうさんは、

にっぽんごがじょうずです。



たんじょうび

きょうは、はるこさんの
たんじょうびです。

みんなで、おくりものを
つくりました。



あきこさんは、

きれいな かみで

にんぎょうをつくりました。

はなこさんは、

にわのはなで

れいを つくりました。



わたしは、くれよんで

はるこさんの えを

かきました。

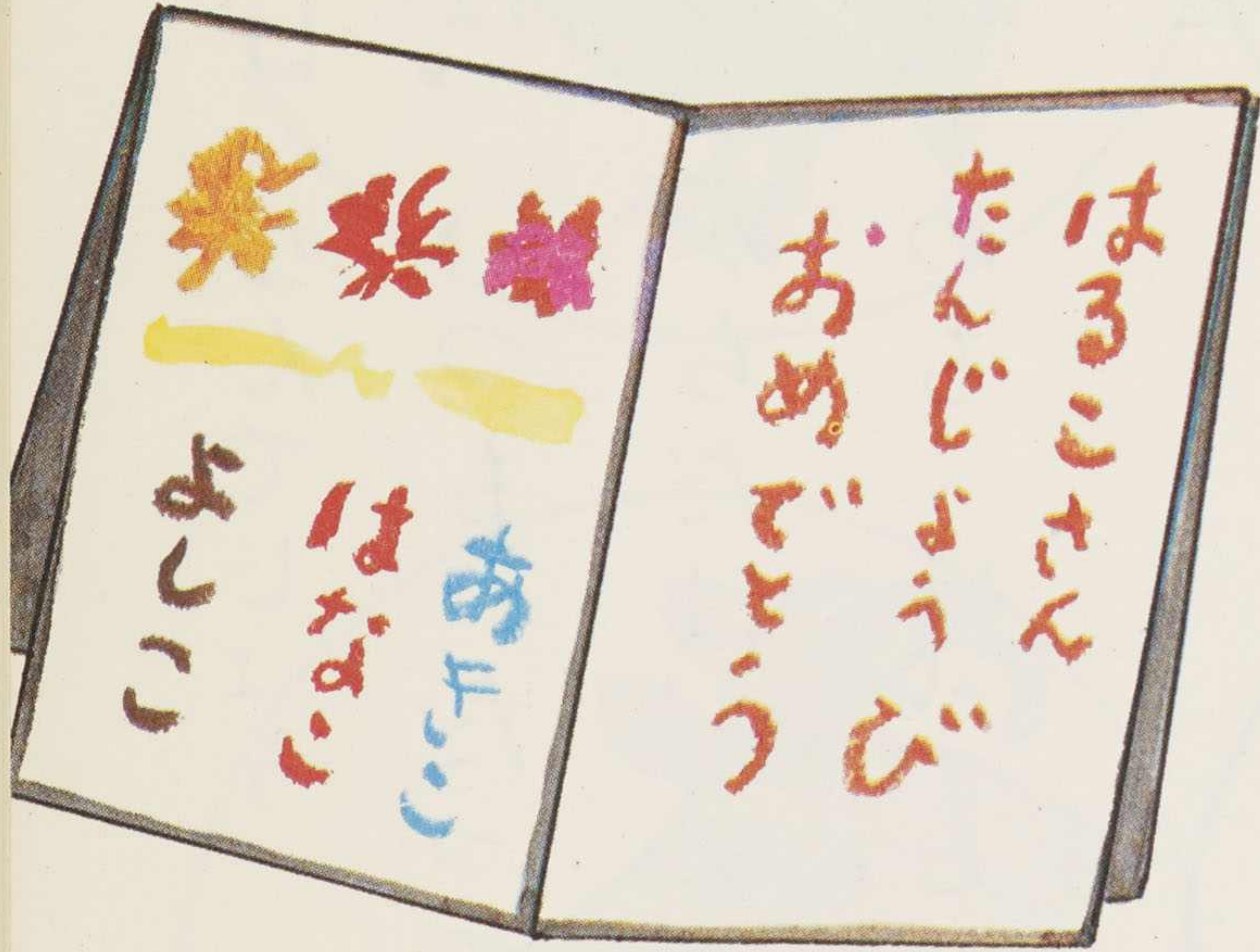
あきこさんが、みじかい

てがみを かきました。

みんなが、なまえを かきました。



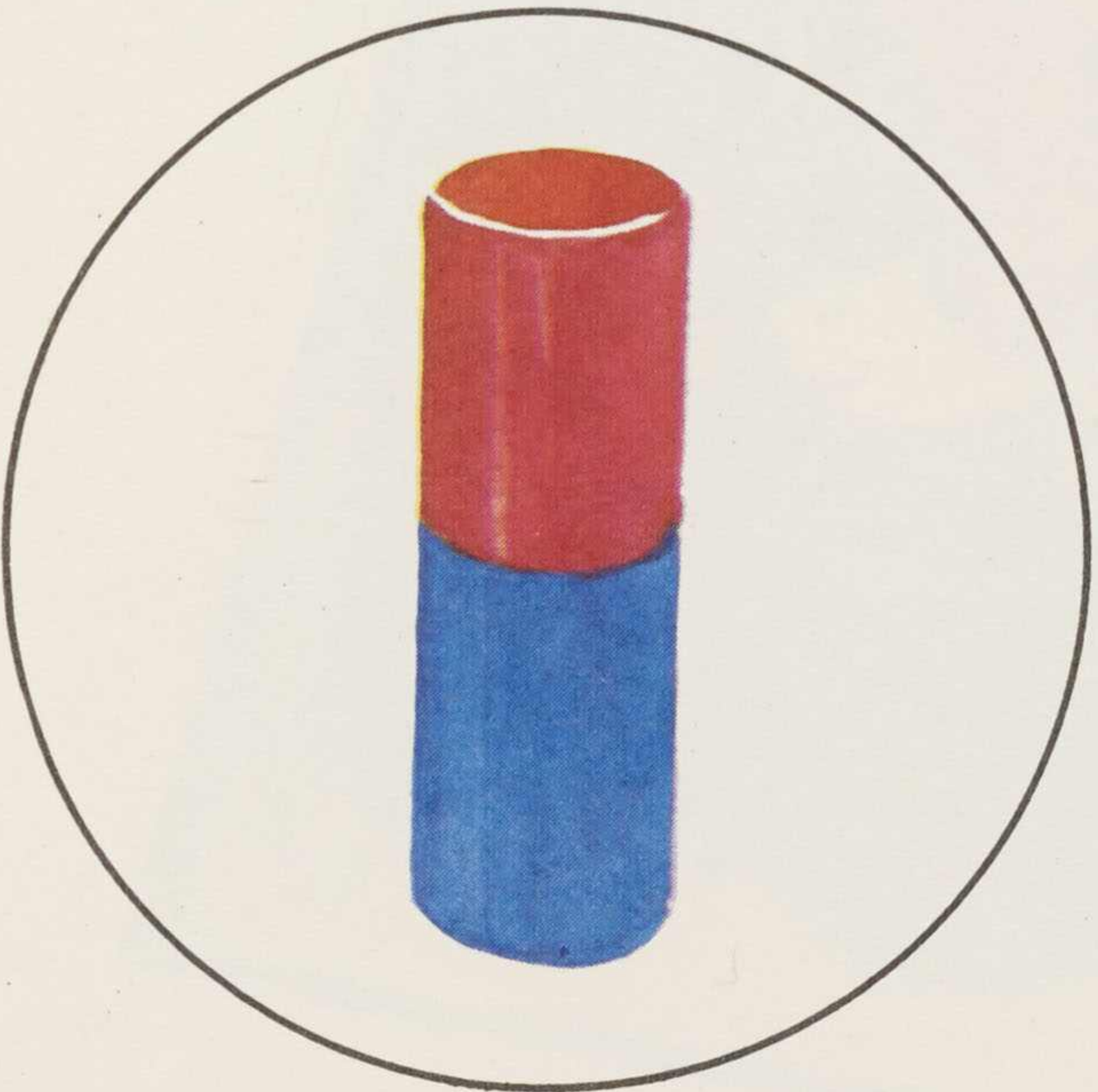
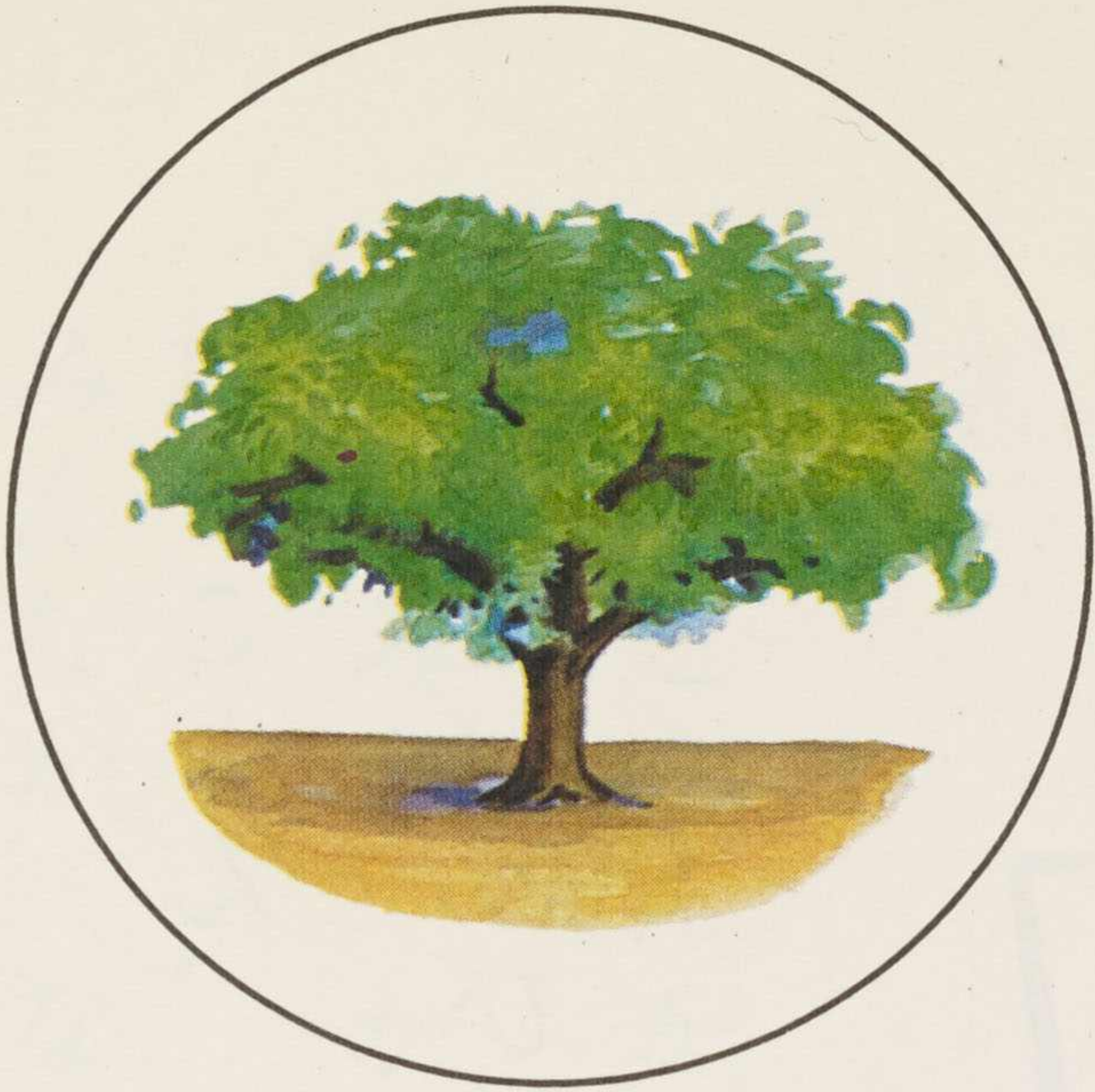
はるこさん、
たんじょうび おめでとう。



あきこ

はなこ

よしこ

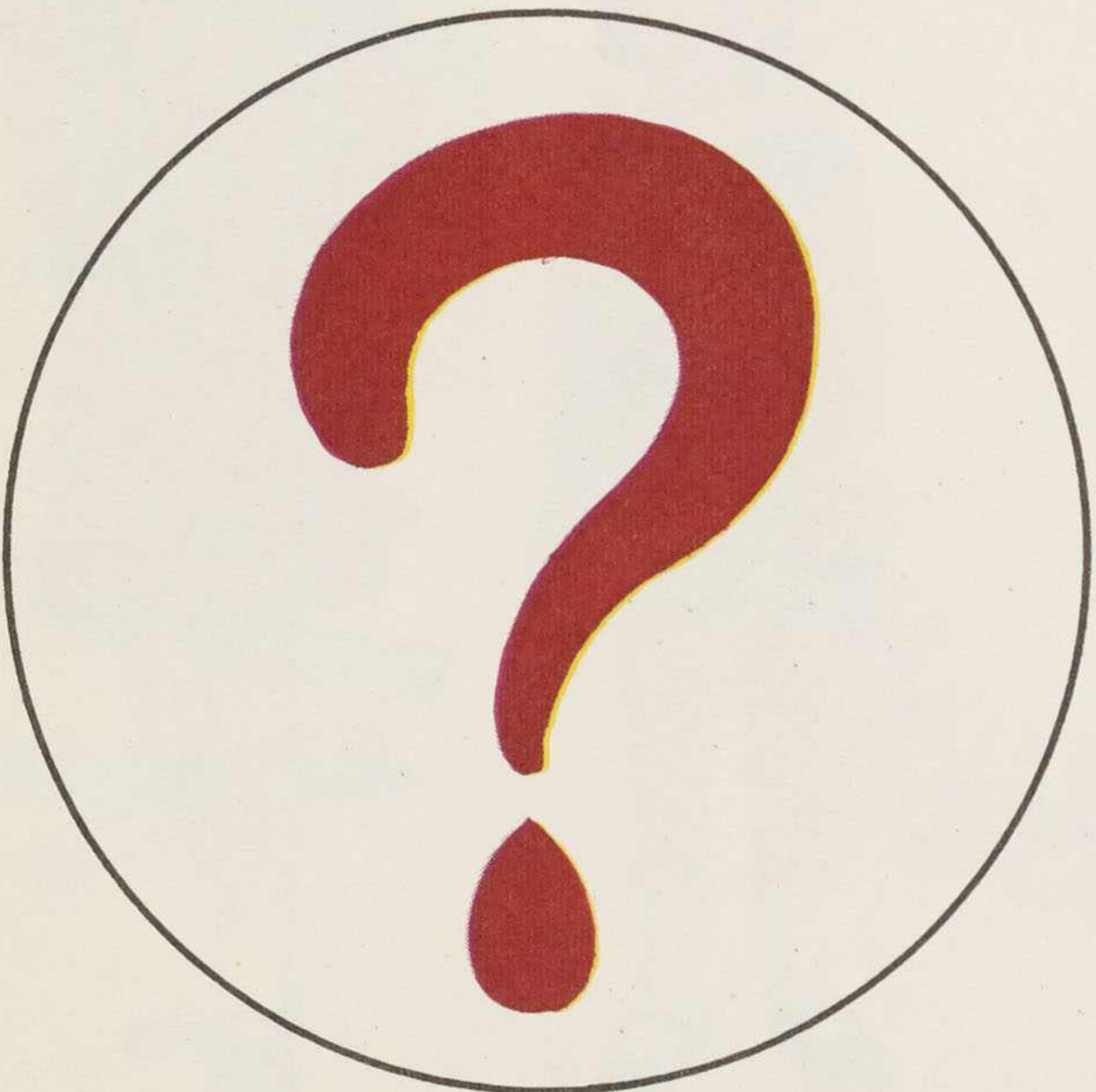
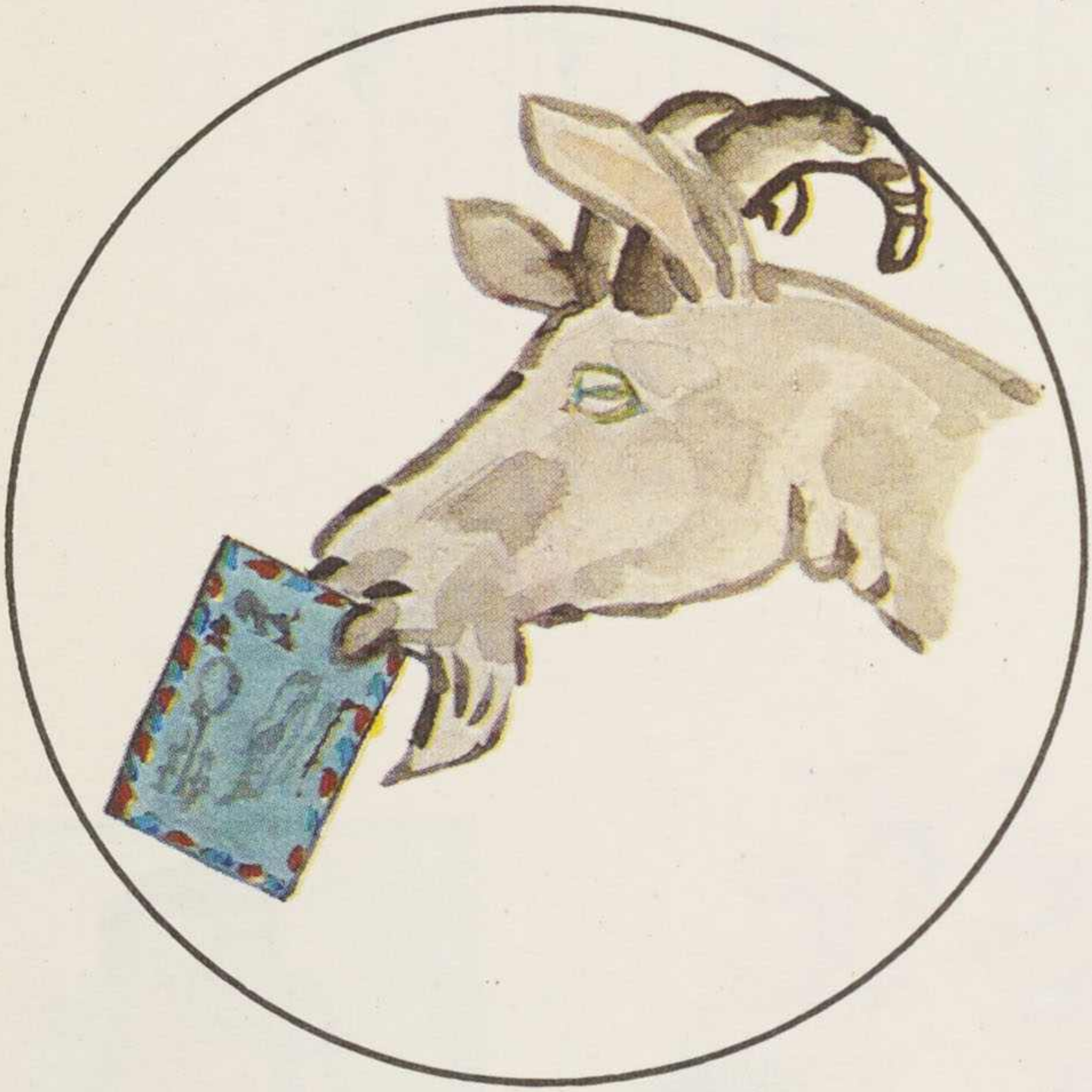
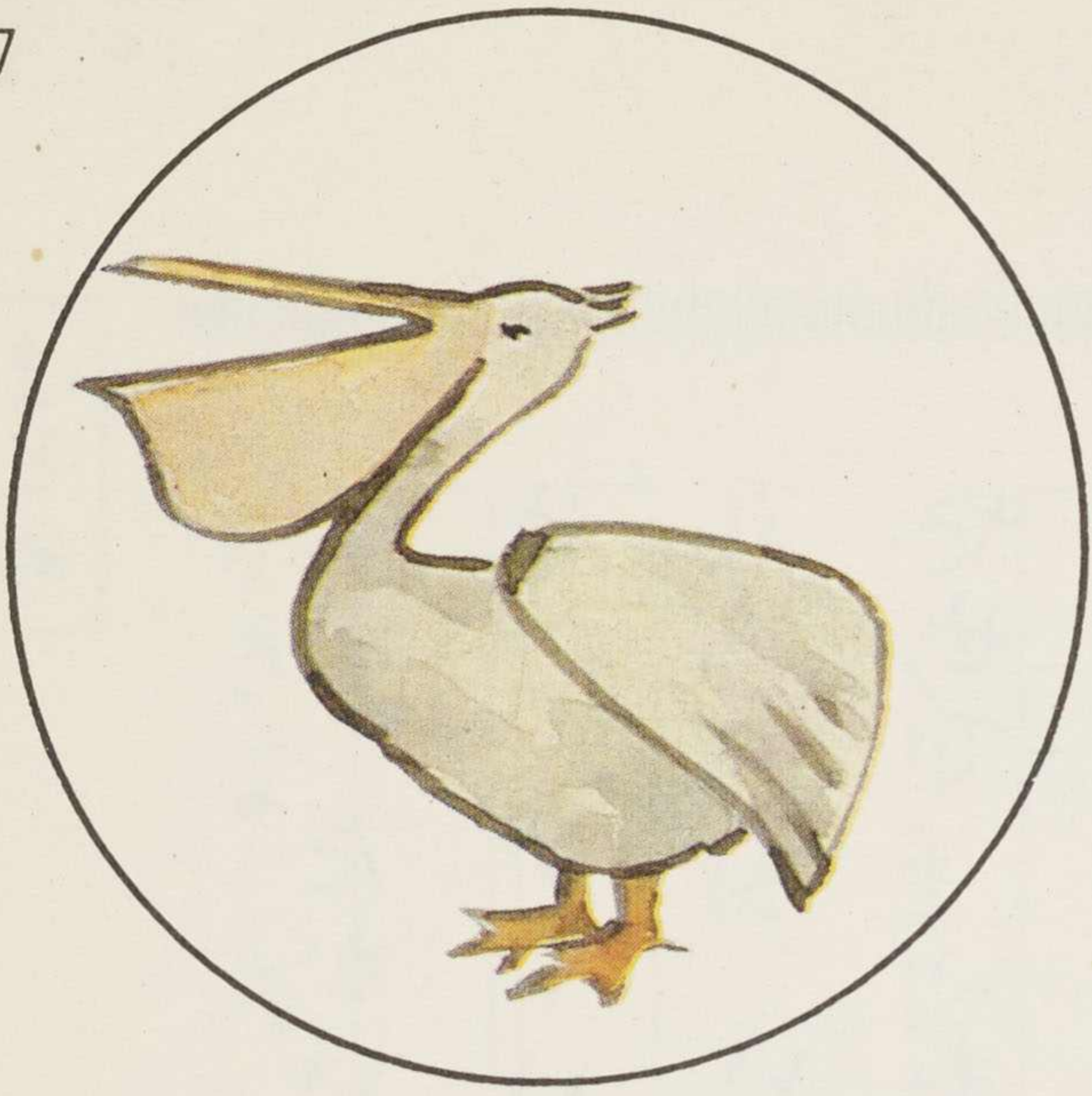


わたしは 为什么呢しょう

わたしは、 いつも たって います。

わたしの からだは、 あかと あおです。

わたしは、 めも はなも ありません。



わたしには、おおきな くちが あります。
 わたしは、まいにち たくさんの てがみを たべます。
 わたしは なんでしょう。

ま と め

せが たかいです。

せが ひくいです。

ふとって います。

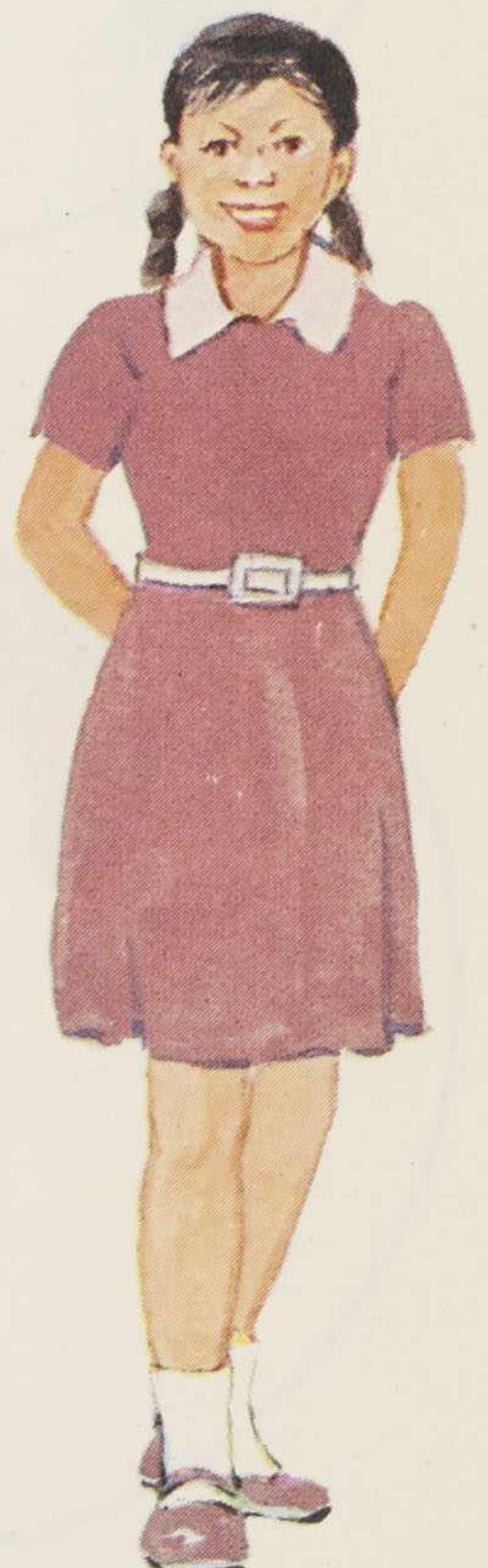
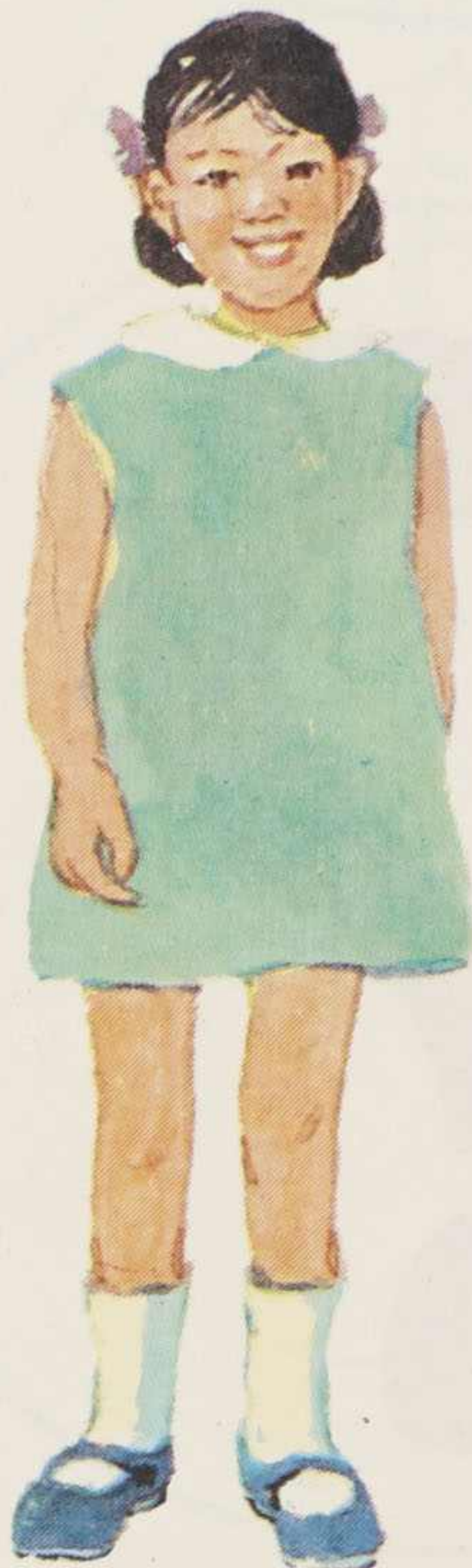
やせて います。

にっぽんごが じょうずです。

やきゅうが じょうずです。

うたが じょうずです。

じが じょうずです。





かきました。

Two empty vertical rectangular boxes for writing.

を で

わたしは、

つくりました。

Two empty vertical rectangular boxes for writing.

を で

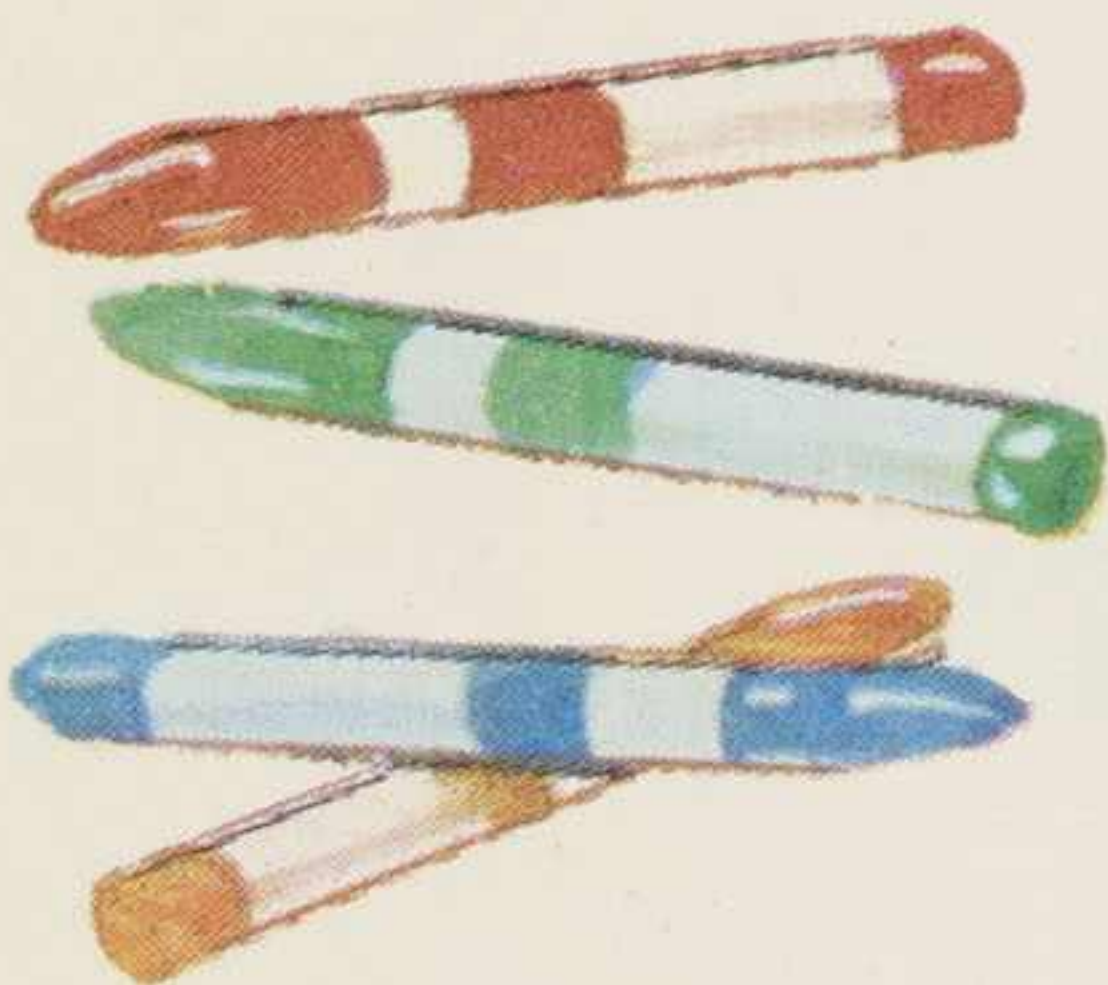
はなこさんは、

つくりました。

Two empty vertical rectangular boxes for writing.

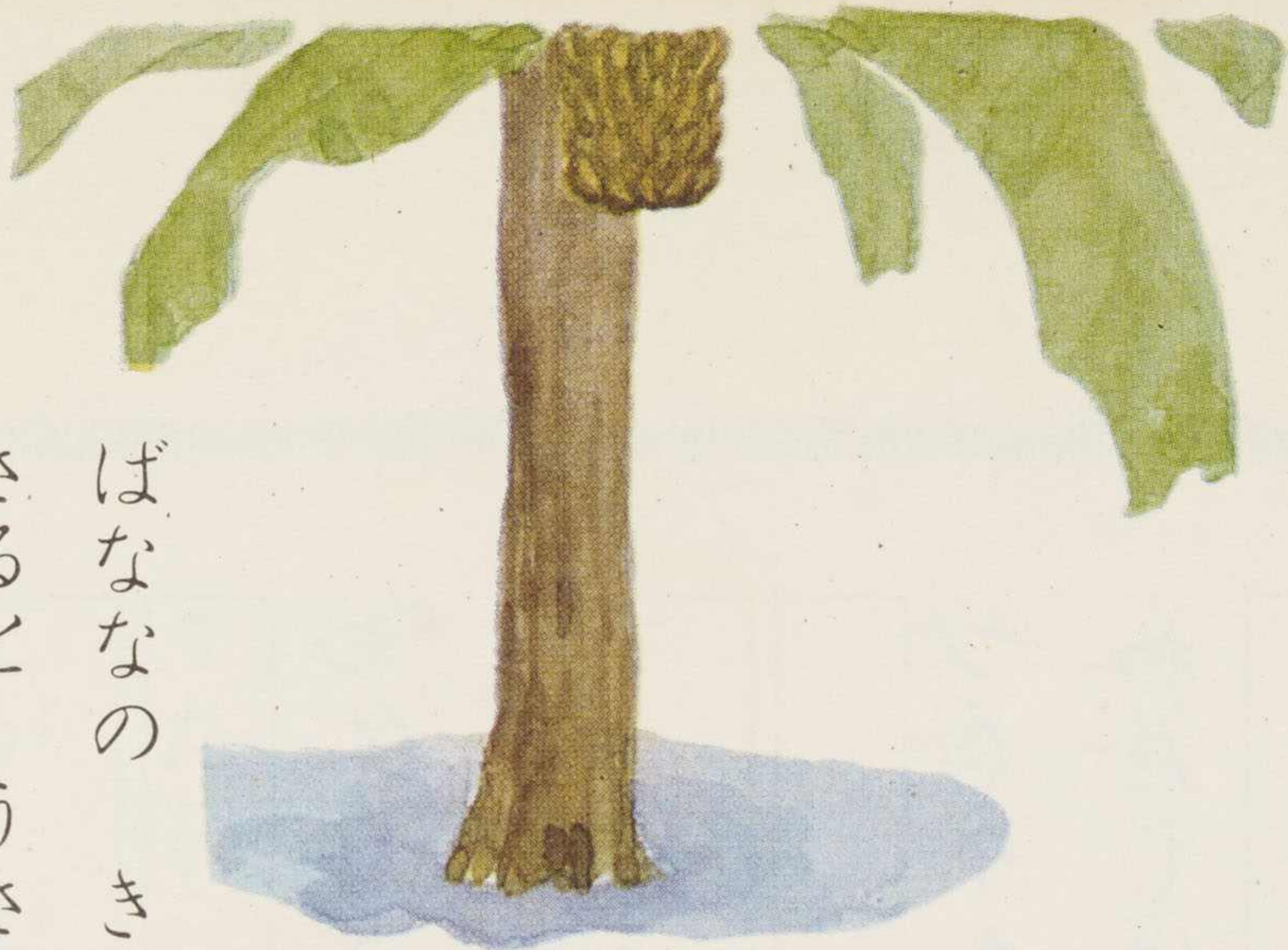
を で

あきこさんは、



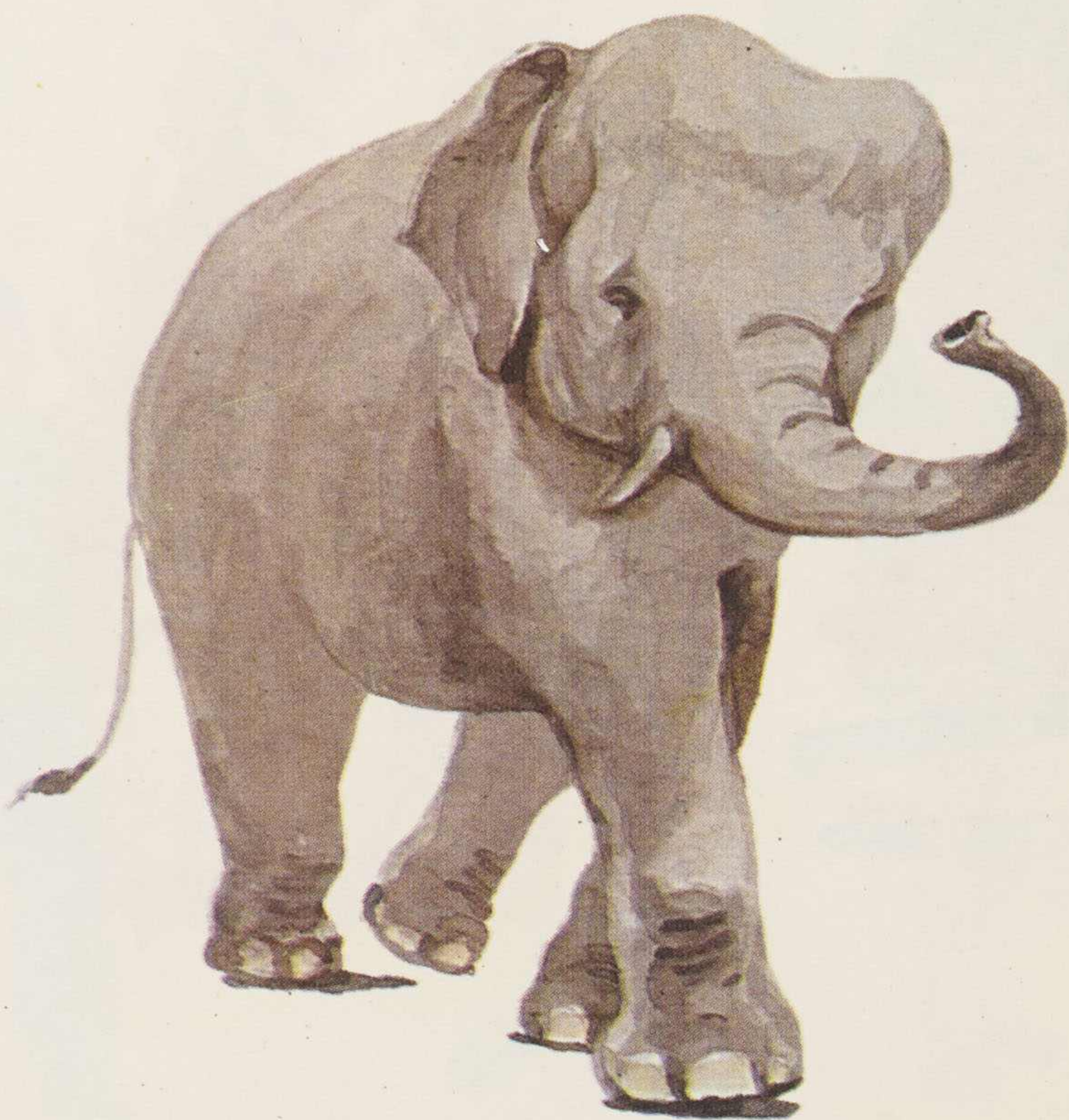
どうぶつ

ばななと どうぶつ



ばななの きの したで、
さると うさぎと たぬきが、
かんがえて います。

そこへ、ぞうが きました。
みんなは、ぞうに
たのみました。



さるが、ぞうのはなにのぼり
ました。ばななをとりました。

みんなで、なかよく
たべました。ばななを



かんがえて
います。

たのみました。

つなひき

ぞうが　　いいました。

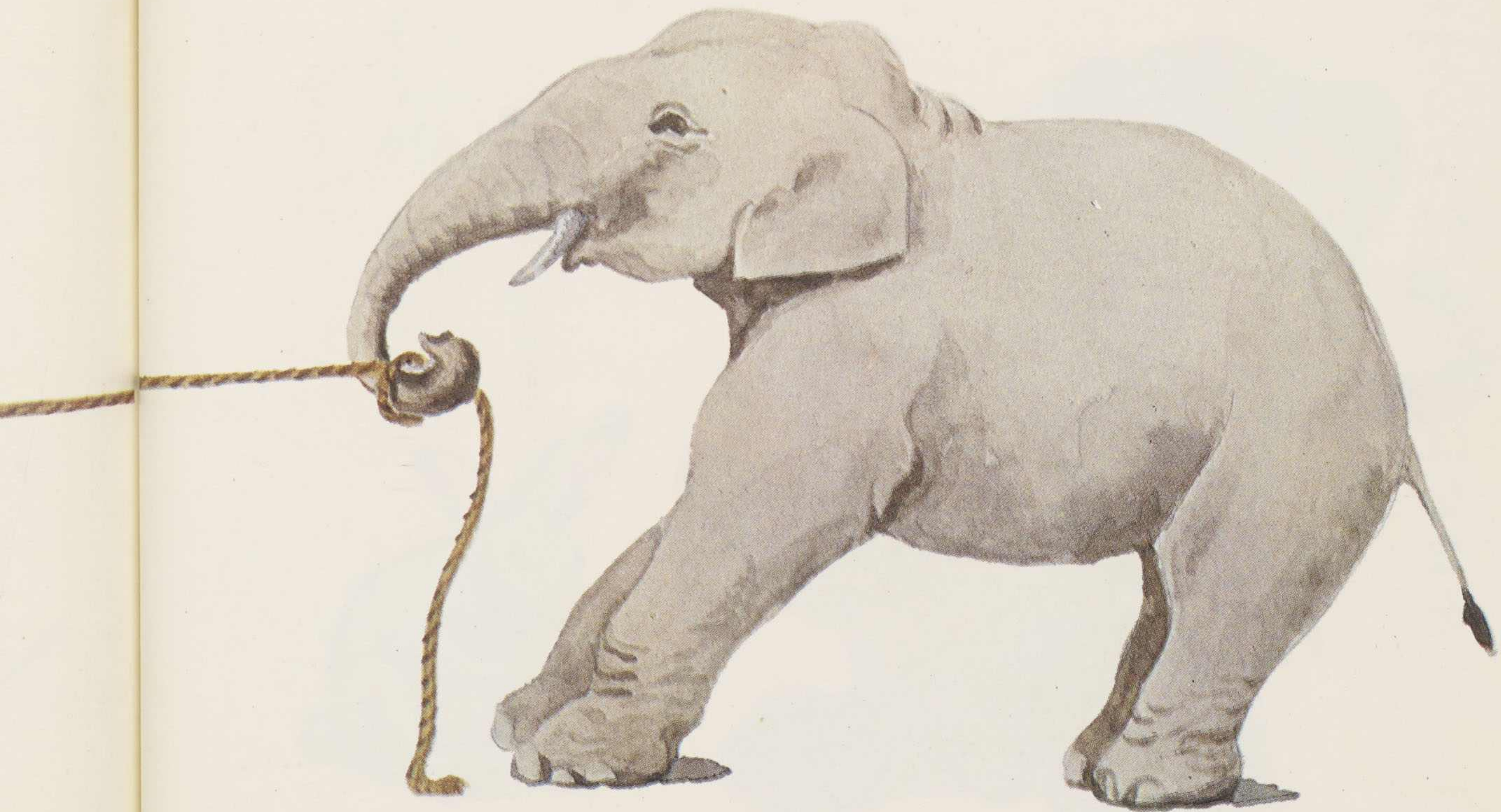
「わたしが、せかいで

いちばん　つよいです。」

くじらが　　いいました。

「わたしが、せかいで

いちばん　つよいです。」



いちばんつよいです。」

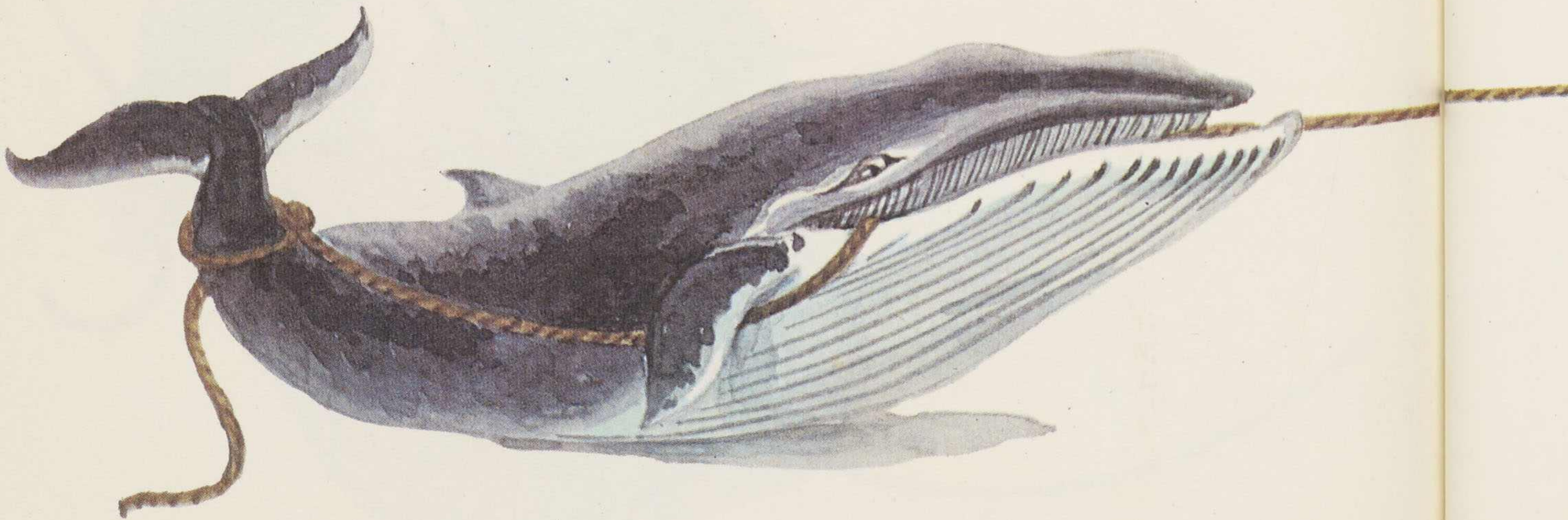
ぞうが いいました。

「では、つなひきを

しましう。」

くじらが いいました。

「そう しましう。」



「いち、に、さん。」

ぞうは、いっしょうけんめい

つなを ひっぱりました。

くじらも、いっしょうけんめい

つなを ひっぱりました。



つな^が、ふ^つつ^り

きれ^ました。

ぞ^うが ひ^つく^りか^えり^ました。

く^じら^も ひ^つく^りか^えり^ました。



はと (文部省唱歌)

ぽっ ぽっ ぽ、

はと ぽっ ぽ。

まめが ほしいか、


そら やるぞ。



みんなであかよく、

たべにこい。






せかいで、いちばん つよいです。

あめりかで、いちばん おおきいです。

にっぽんで、いちばん うつくしいです。

はわいで、いちばん たかいです。



いっしょうけんめい ひっぱりました。

いっしょにかえりました。

なかよく たべました。

つなひきを しましう。

たべましう。

ひっぱりましう。



ごちそう

まひまひさんが、さるさんのうちへ

いきました。

さるさんのうちへ、

やまのうえに あります。

「ごめん ください。」

「よく いらっしやいました。」

どうぞ、おはいり ください。」



「ありがとうございます。」

さるさんは、ごちそうを

だしました。

「どうぞ、たくさん 食べて ください。」

さるさんの ごちそうは、

くだものや きのみです。

まひまひさんは、食べる ことが できません。

「ごちそうさま。また きます。さようなら。」



こんどは さるさんが、
まひまひさんの うちへ
いきました。

まひまひさんの うちは、
うみの なかに あります。

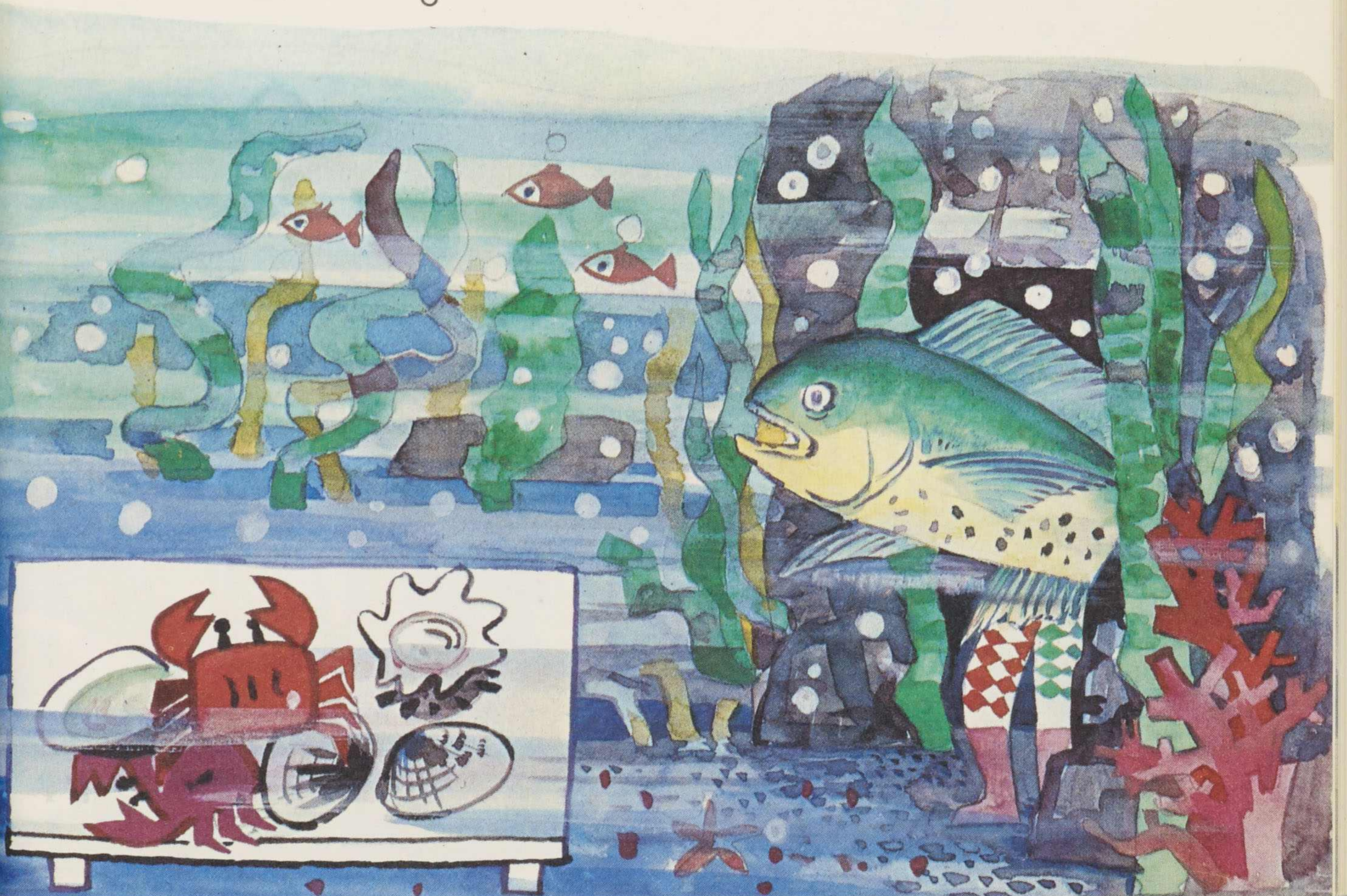
「ごめん ください。」

「よく いらっしやいました。

どうぞ、いわの うえに

こしかけて ください。」

「ありがとうございます。」



まひまひさんは、ごちそうを
もって きました。

かにや かいの ごちそうです。

「どうぞ、たくさん たべて

ください。」

さるさんは、たべる ことが できません。

「ごちそうさま。また きます。さようなら。」

さるさんは、

いそいで うちへ かえりました。



おりがみ

はなこさんが、

おりがみを もって ききました。

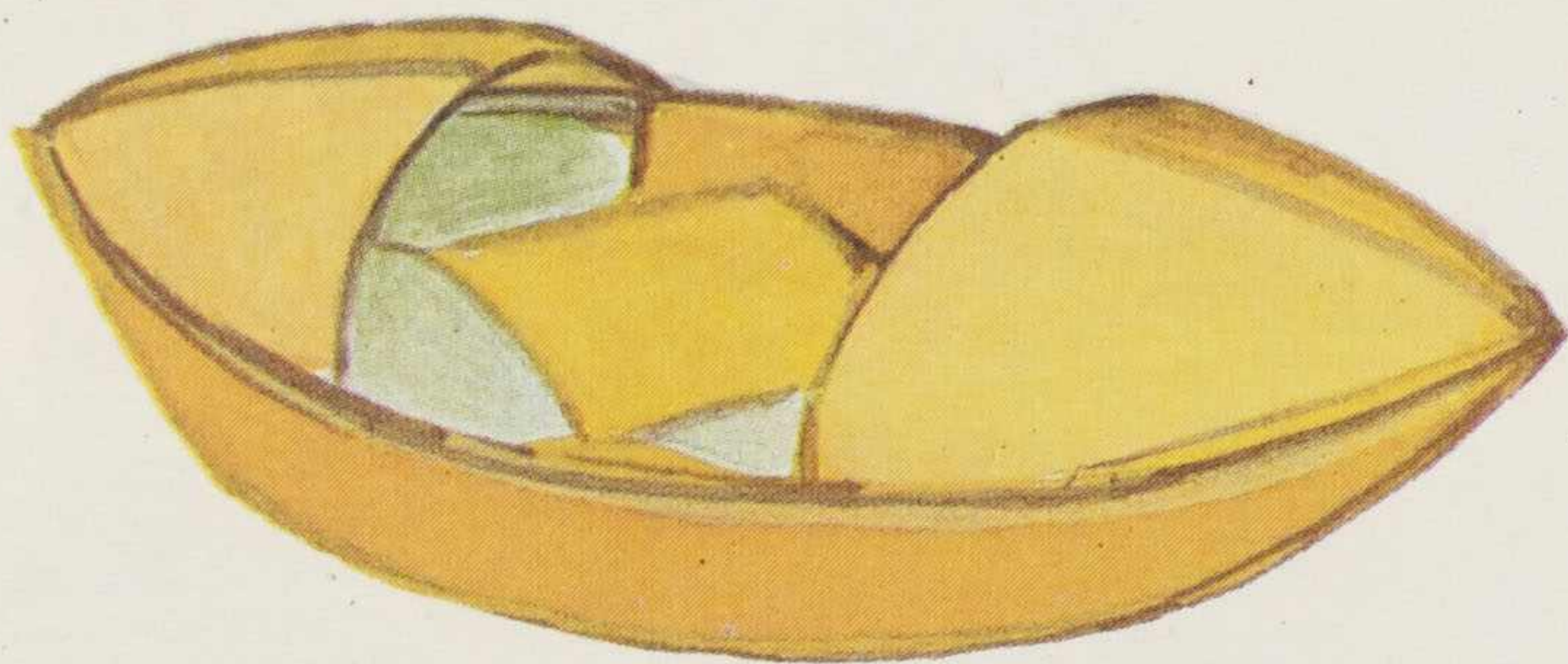
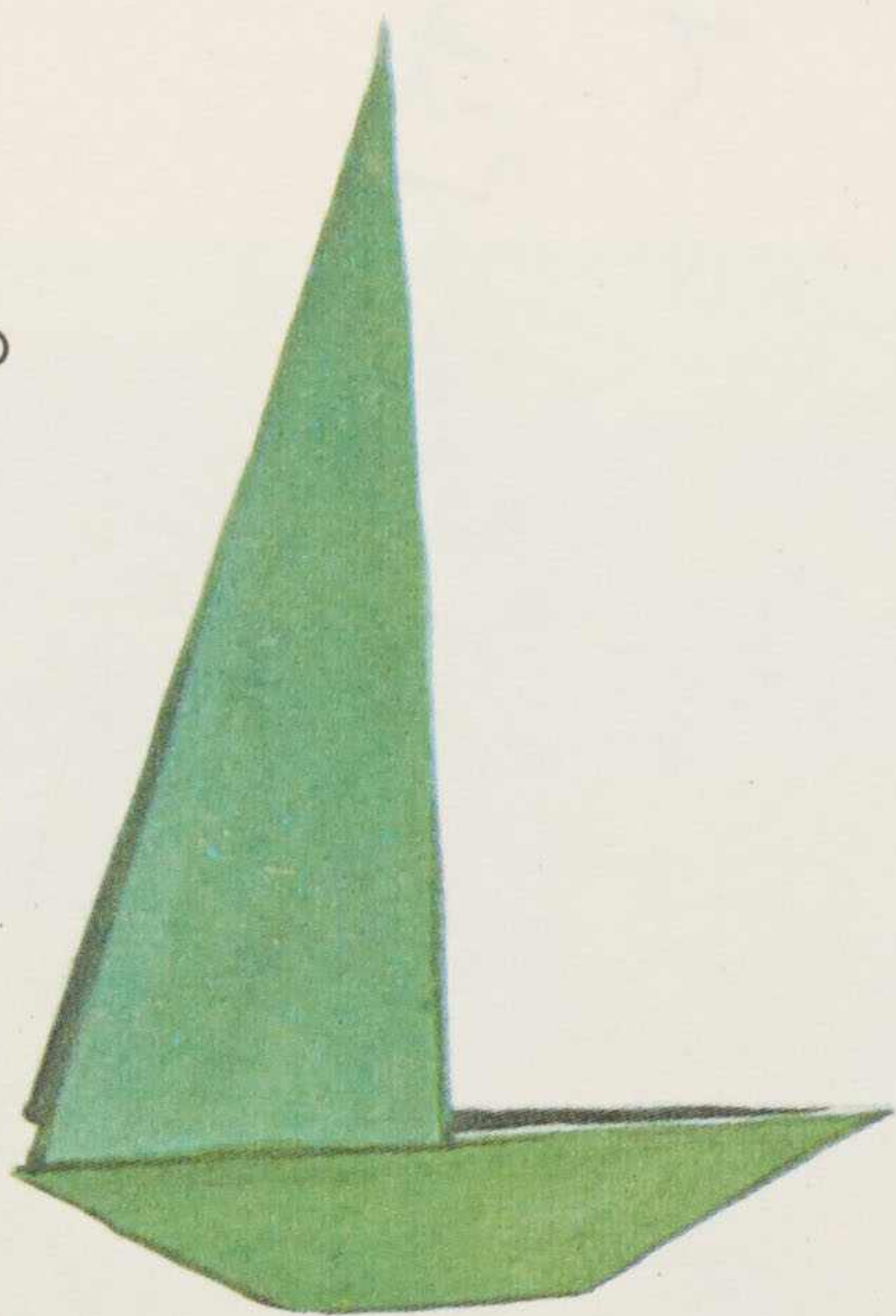
あきこさんは、

ももいろの ふうせんを

おりました。

みのるさんは、

きいろの ふねを おりました。



いさむさんは、みどりの

よつとを おりました。

はなこさんは、むらさきの

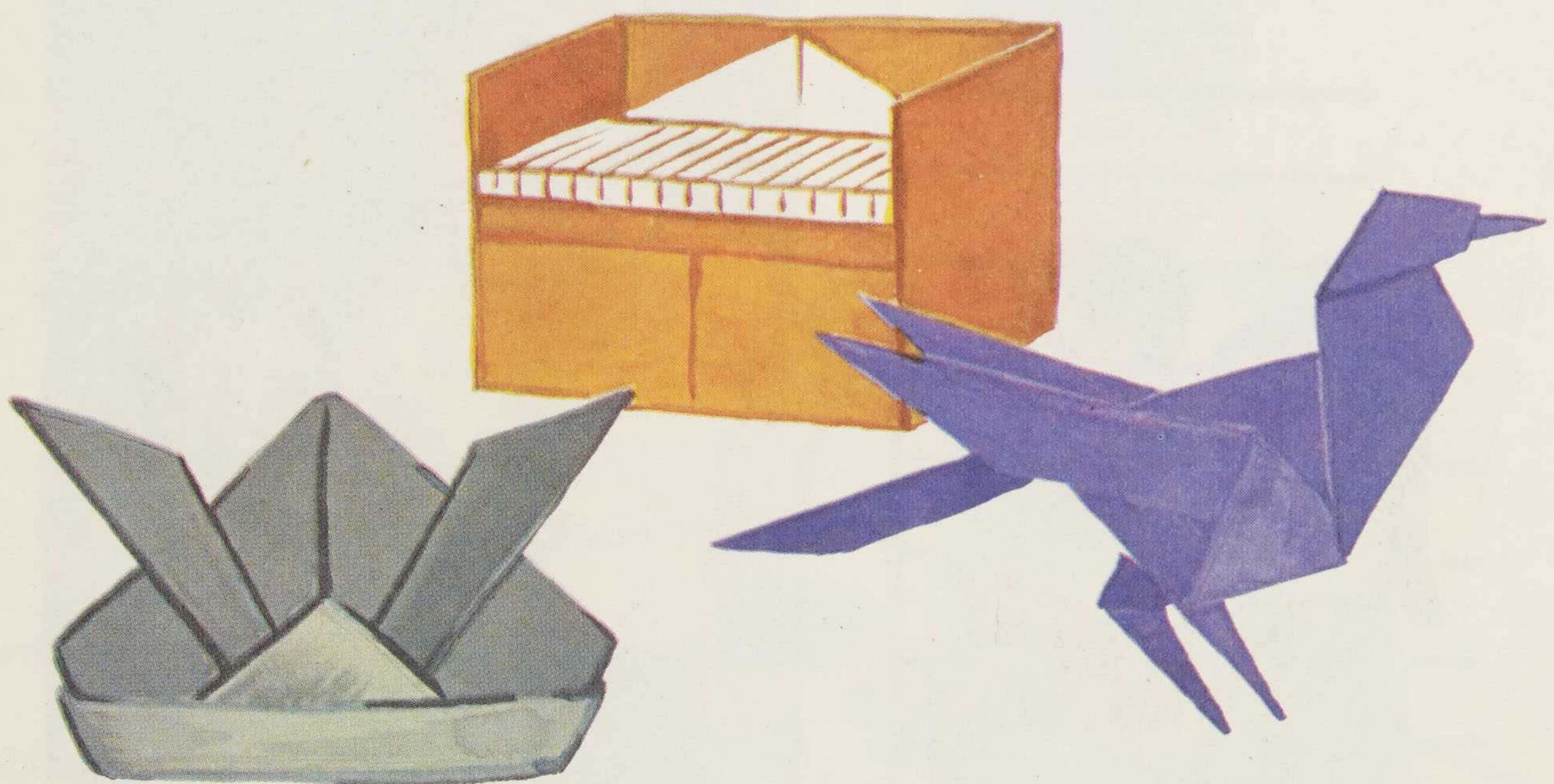
とりを おりました。

はるこさんは、きんいろの

かみで ぴあのを おりました。

なつおさんは、ぎんいろの

かみで かぶとを おりました。



まとめ

「ごめん ください。」

「どうぞ、おはいいり ください。」

「どうぞ、たべて ください。」

「いただきます。」

「ごちそうさま。」



ぎんいろの
かみ

きんいろの
かみ

むらさきの
とり

みどりの
よつと

きいろの
ふね

ももいろの
ふうせん



さるとかに

さるとかに



さるは、かきの たねを ひろい
 ました。かには、おむすびを
 ひろいました。

さるは、かきの たねを
 おむすびと とりかえました。



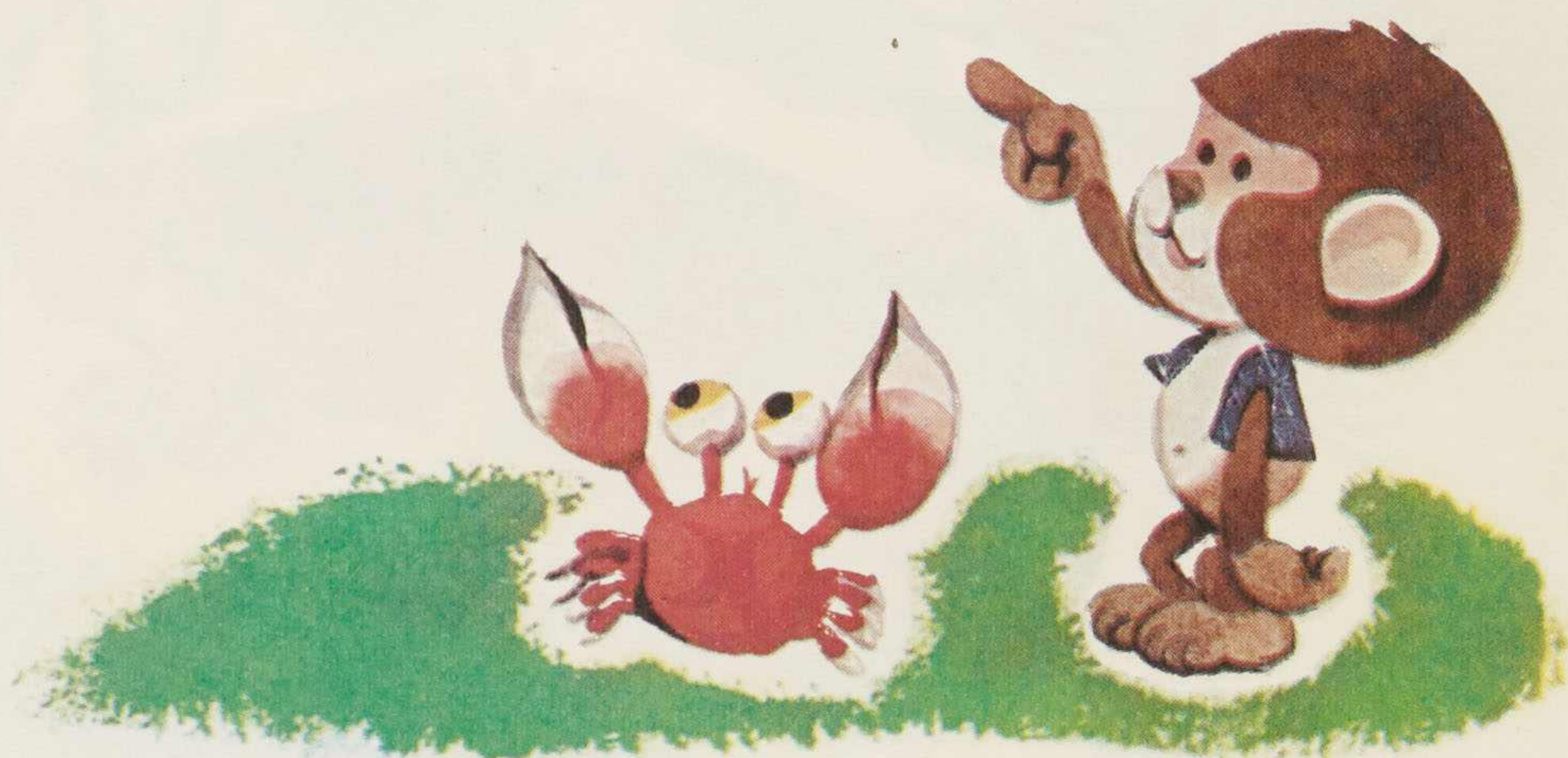
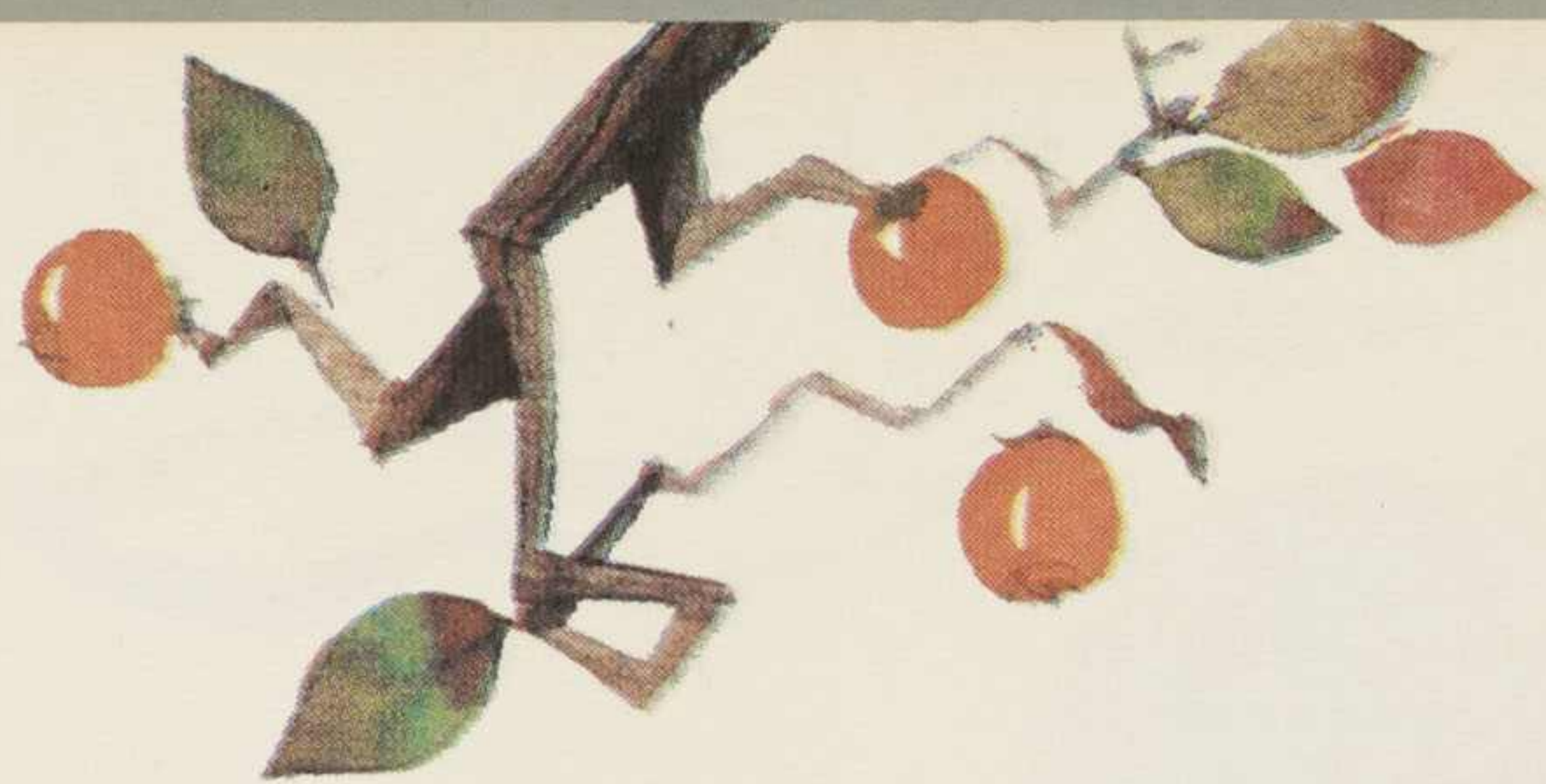
かには、うちの
かきの たねを まきました。
にわに、



かきの
みが、
たくさん
なりました。

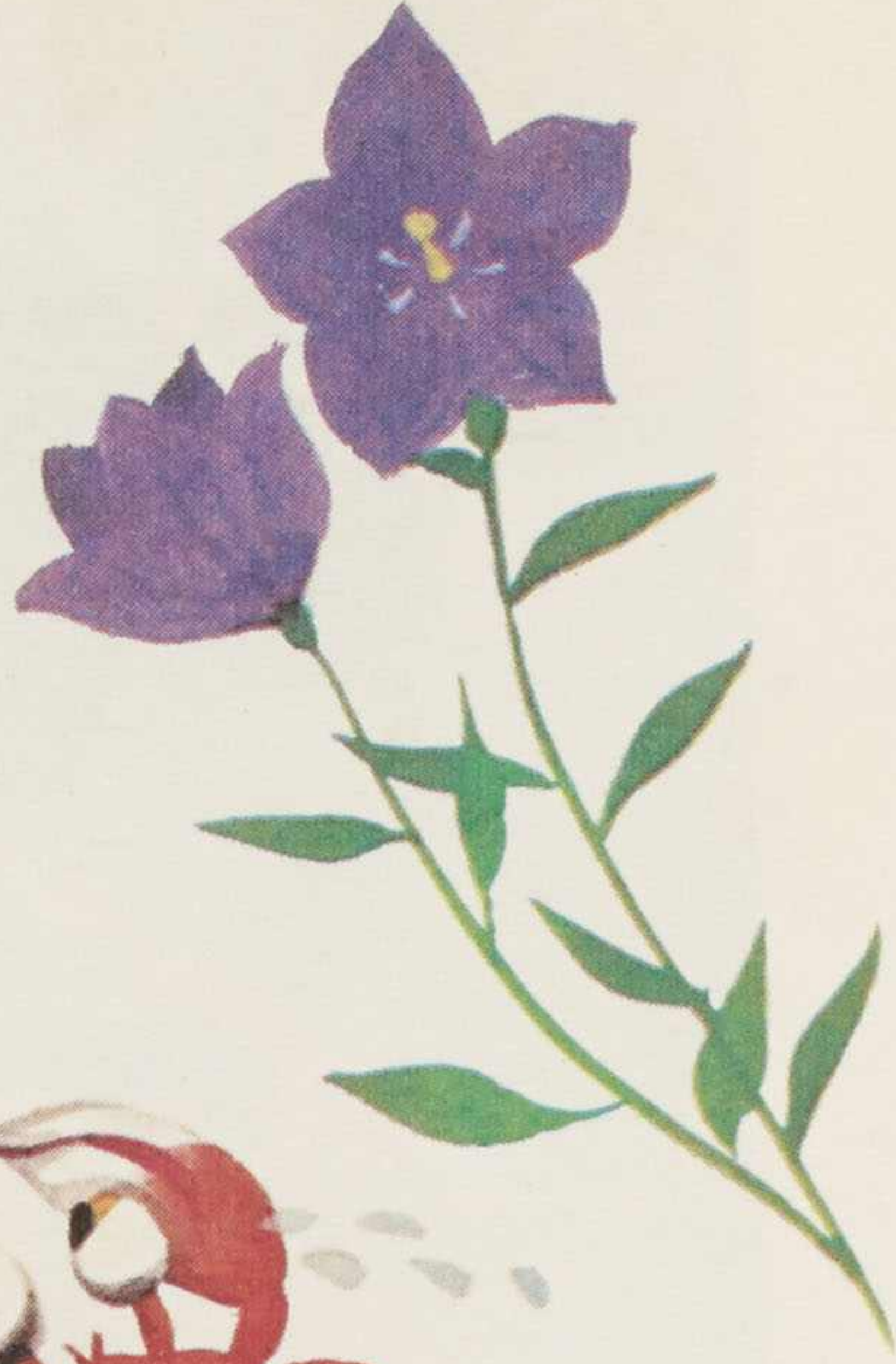


かには、さるに たのみました。
 「きに のぼって、かきを
 とって ください。」



さるは、おいしい かきを
 たくさん たべました。
 かにに、あおい かきを なげました。

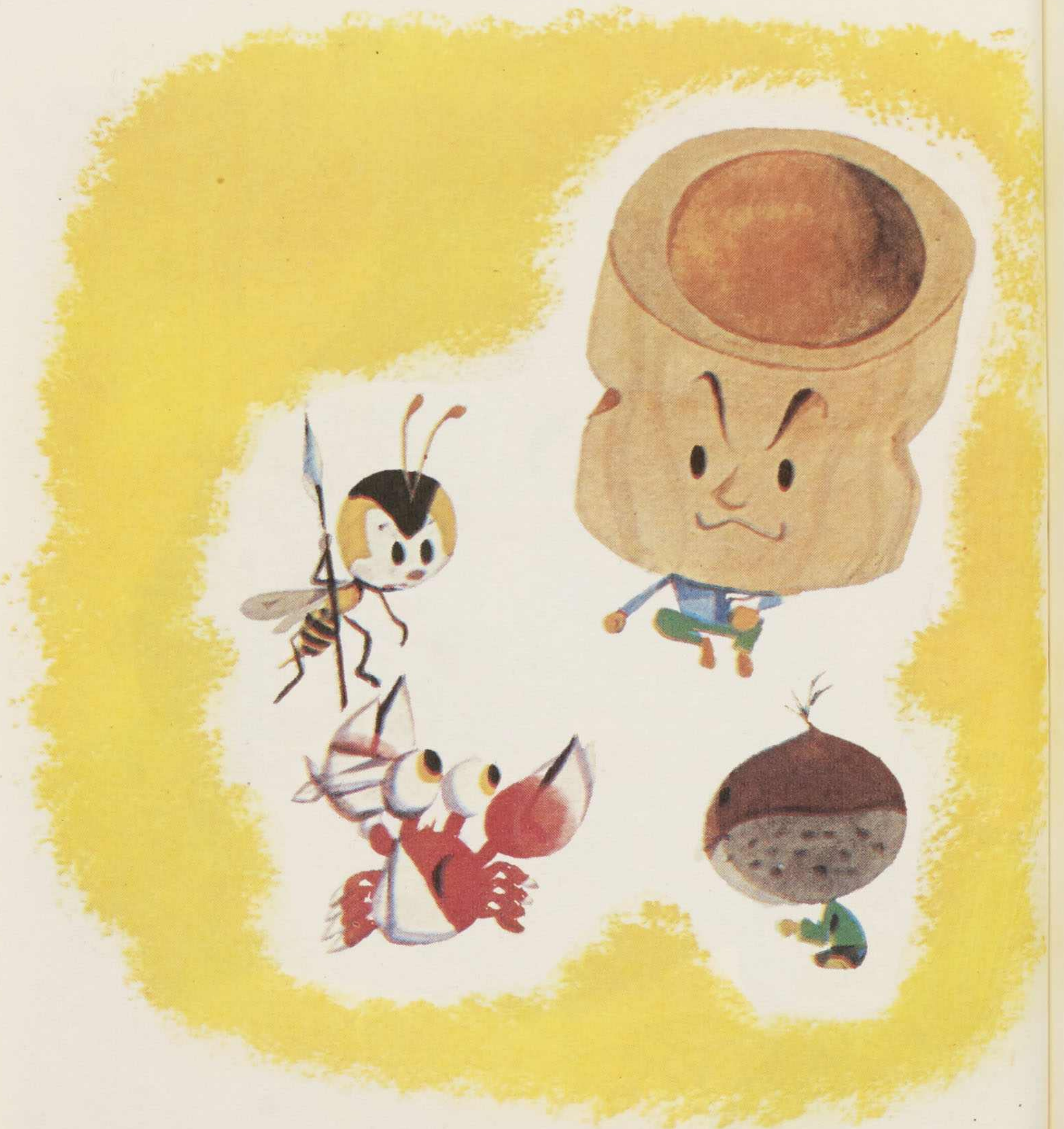




かきが、かにに
さるは、うちへ
あたりました。
にげて いきました。



くりと はちと うすは、
かきの ともだちでした。
みんな おこりました。

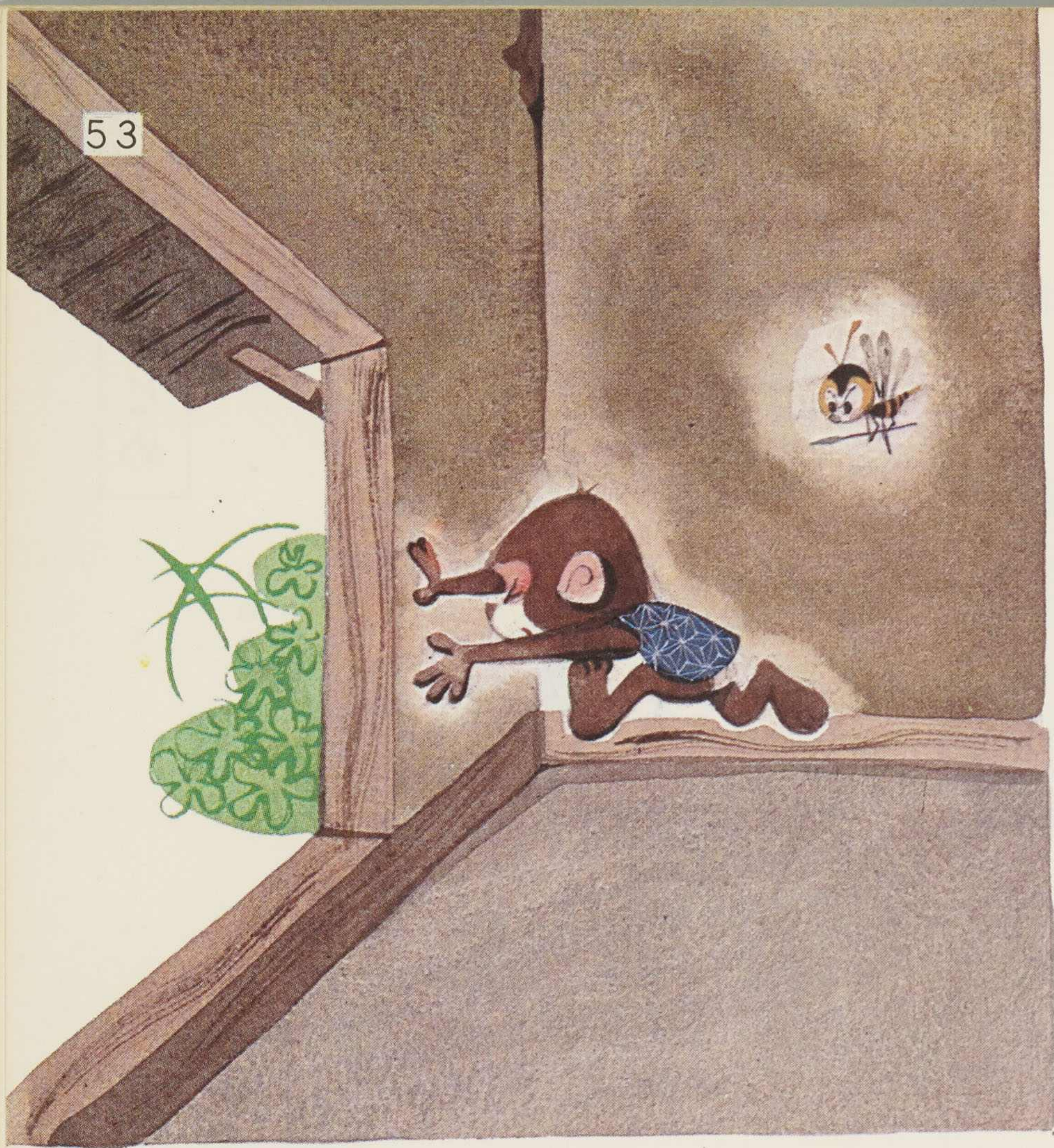


くりは、ひばちのなかから
 ぽんとはねました。
 さるのかおにあたりました。

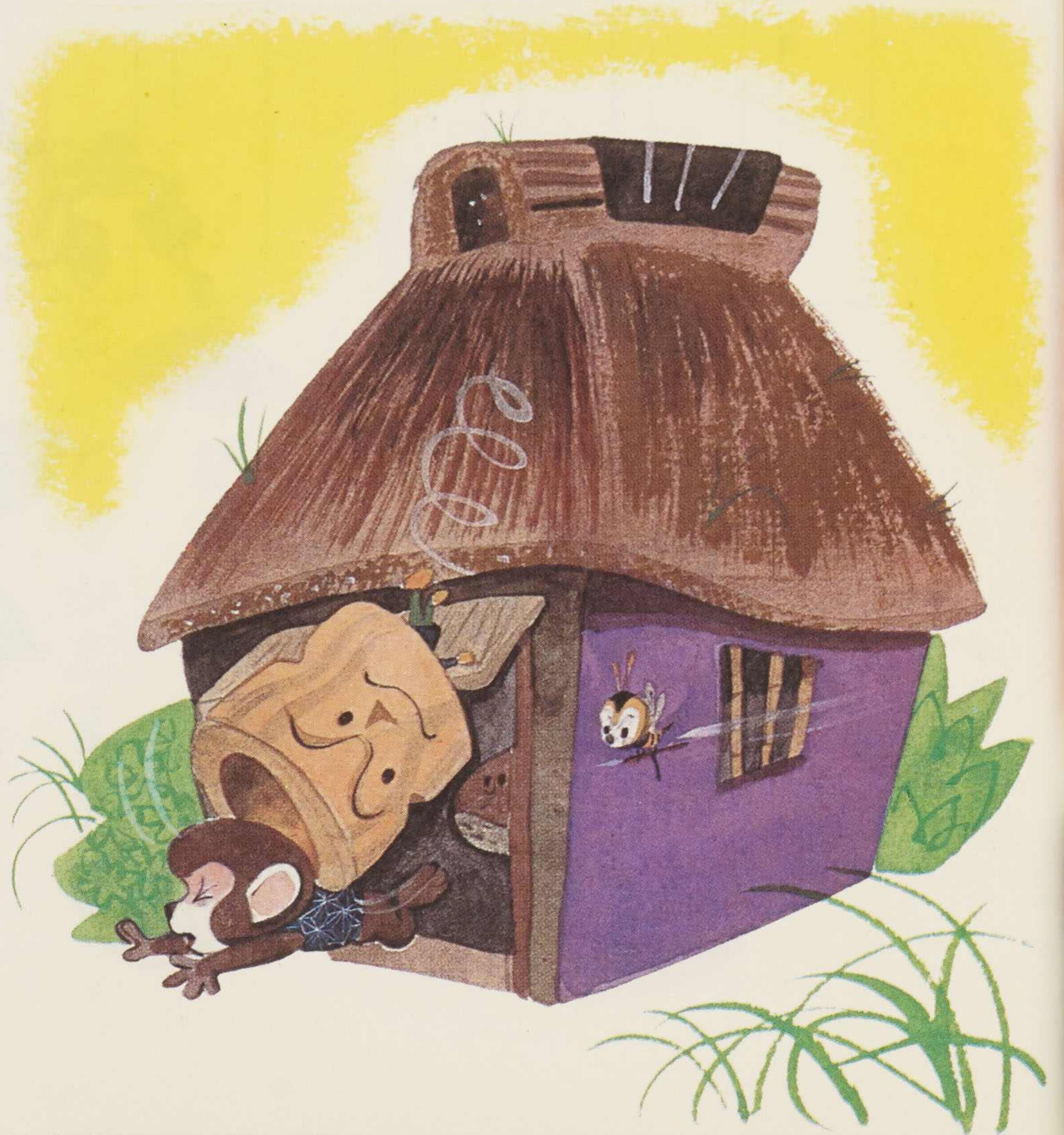


はちは、さるを
 ちくりとさしました。





さるは、おどろいて
でぐちへ にげて
いきました。



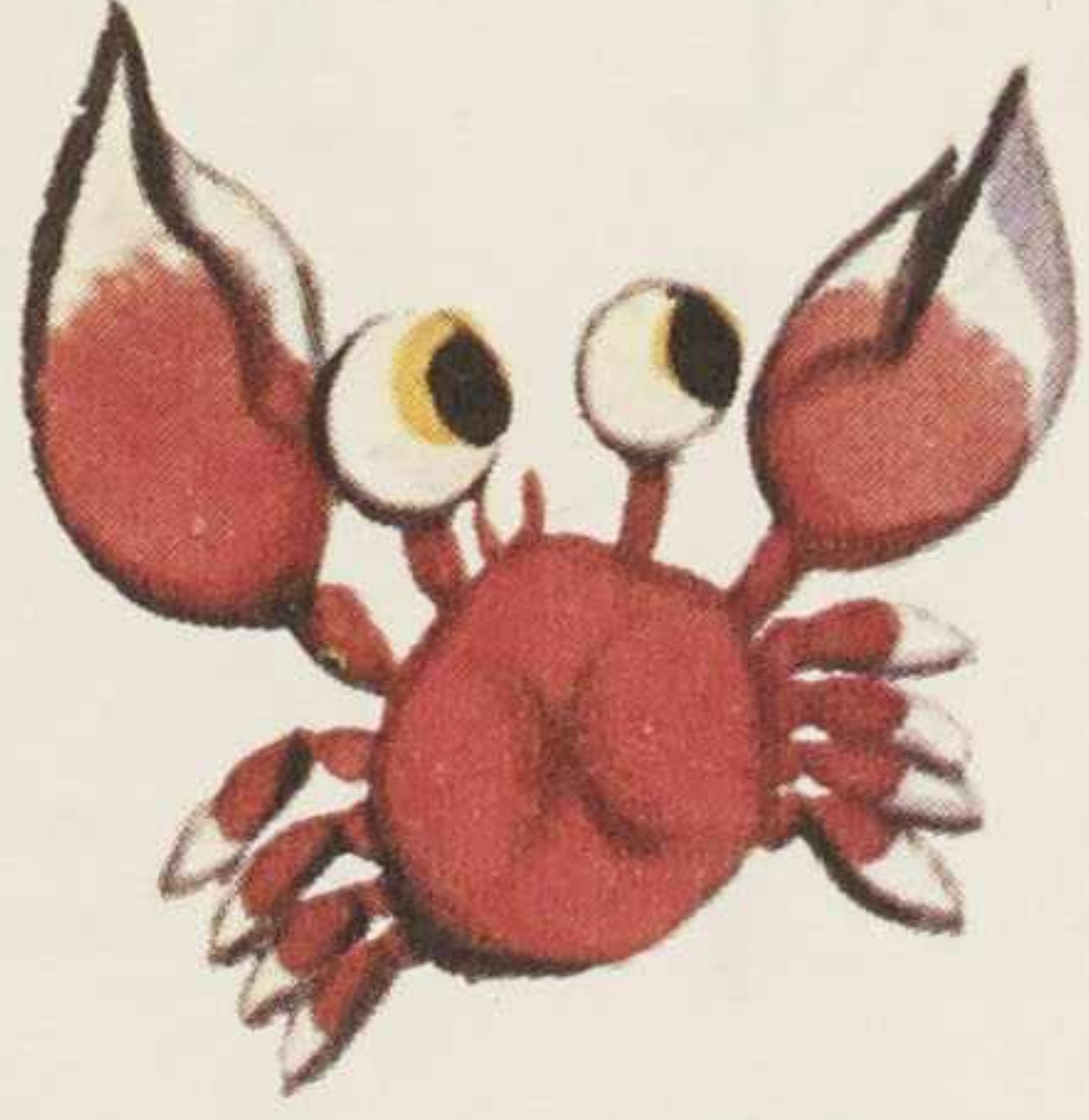
でぐちの うえに、
うすが まって いました。
さるの うえに、
どすんと おちました。

まとめ

たねを まきました。
 はなが さきました。
 みが なりました。

ぽんと はねました。
 ちくりと さしました。
 どすんと おちました。





かには、



さるは、

に

を

と

を

を

を

と

を

たのみました。

まきました。

とりかえました。

ひろいました。

なげました。

たべました。

とりかえました。

ひろいました。

ひらがな

ら や ま は な た さ か あ

り み ひ に ち し き い

る ゆ む ふ ぬ つ す く う

れ め へ ね て せ け え

ろ よ も ほ の と そ こ お

り や み ひ に ち し き

り ゆ み ひ に ち し き

り よ み ひ に ち し き

ぱ ば だ ぎ が ん わ
 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・

ぴ び ぢ じ ぎ
 ・ ・ ・ ・ ・

ぷ ぶ づ ず ぐ
 ・ ・ ・ ・ ・

ぺ べ で ぜ げ
 ・ ・ ・ ・ ・

ぽ ぼ ど ぞ ご を
 ・ ・ ・ ・ ・ ・

ぴ び ぢ じ ぎ
 や や や や や

ぴ び ぢ じ ぎ
 ゆ ゆ ゆ ゆ ゆ
 ・ ・

ぴ び ぢ じ ぎ
 よ よ よ よ よ
 ・ ・

121271

東京都千代田区霞が関3-2-2

文化庁文化部国語課

にっぽんごのほん 二ねん上

一九六七年八月二十日 印刷
一九六七年九月一日 発行

責任編集 釘 本 久 春
東京外国語大学教授

製作 日本出版貿易株式会社
東京都千代田区神田猿樂町一の三

印刷 凸版印刷株式会社
東京都台東区台東一の五

表紙挿絵 山田貞実・田中春弥・中村千尋

発行 ハワイ教育会

ハワイ州ホノルル市
HAWAII KYOIKU KAI
1714 Pali Highway
Honolulu, Hawaii 96813

PRINTED IN JAPAN

国立国語研究所



9000028796

H45

77

-1

東洋大学付属図書館蔵本 3-2-2

東洋大学文化館蔵書